SOKA University

総合型選抜
入学試験要項

2026年度

○ PASCAL 入試
試験日：2025 年 10 月 18 日 土

○ グローバル人材育成入試（GCP 型・グローバル特色型）
試験日：2025 年 10 月 18 日 土

○ 国際バカロレア入試
試験日：2025 年 10 月 18 日 土

○ 基礎学力方式（専願型・併願型）
試験日：2025 年 10 月 25 日 土

○ 女子特別選抜
試験日：2025 年 10 月 25 日 土

○ 小論文方式
試験日：2025 年 12 月 13 日 土

Discover your potential

SOKA University

出願方法、入試制度、入学手続き等について

創価大学 アドミッションズセンター
TEL：042-691-4617
平日9:30～17:00 土曜日9:30～12:00
※日曜祝日、年末年始は除く
Mail：nyushi@soka.ac.jp

出願書類に不備があった場合、右記の専用窓口からご連絡します。

創価大学 入試受付センター
TEL：03-6741-7451
※専用窓口は、不備書類対応専用のため、その他のお問い合わせは、上記のアドミッションズセンターにご連絡ください。

目　次

■教育研究上の目的および基本ポリシー（全入試共通）…2
■出願資格
・総合型選抜各入試・方式について …3
・総合型選抜複数出願早見表 …3
・専願タイプの共通出願資格 …4
・専願タイプ各入試・方式ごとの出願要件 …4
・併願タイプの共通出願資格 …5
・併願タイプ各入試・方式ごとの出願要件 …5
・入学前教育プログラム …7
・生成AI利用方針 …7
・受験上の配慮が必要な方 …7
■総合型選抜　募集人員・出願日程等
・募集人員 …8
・スケジュール …8
・特別奨学生について …8
・選考方法一覧（概要）…9
■出願書類
・出願書類 …10
・出願書類の説明 …10
・外部英語検定試験の証明書類・提出方法について …13
■合格発表について
・合格発表の方法 …14
・合格案内サービスについて …15
■出願方法・入学検定料
・入学検定料 …16
・出願手続きの方法 …16
・国際バカロレア入試出願手続きの方法 …17
■入学手続きについて
・入学手続き（スケジュール）…18
■入学金・学費・諸費
・1年次の納付金について …19
・2年次以降の納付金について …19

PASCAL入試
■PASCAL入試　選考趣旨 …20
■PASCAL入試の第一次選考における各学部の評価の視点 …21
■PASCAL入試　選考方法 …22
■PASCAL入試　入試日程等 …23
■受験（第二次選考）にあたっての注意事項
・第二次選考について …24
・受験票について …24
・第二次選考受験上の注意 …25
・第一次選考合格者に対しての通信環境テストについて …26
・不正行為について …26

グローバル人材育成入試(GCP型・グローバル特色型)
■グローバル人材育成入試　選考趣旨 …27
■特徴 …27
■グローバル人材育成入試　選考方法 …28
■グローバル人材育成入試　入学試験日等 …28
各種プログラムについて
■学部プログラム …29
■受験にあたっての注意事項
・探究プレゼンテーションの提出について …31
・試験場への入退場 …31
・受験票について …32
・受験上の注意 …32
・不正行為について …32
・その他 …33
・学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項 …34

国際バカロレア入試
■国際バカロレア入試　選考趣旨 …35
■国際バカロレア入試　選考方法 …35
■国際バカロレア入試　入学試験日等 …35
■受験にあたっての注意事項
・試験場への入退場 …36
・受験票について …36
・その他 …36
・学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項 …37

基礎学力方式（専願型・併願型）
■基礎学力方式　各学部学科の選考趣旨 …38
■基礎学力方式　選考方法 …40
■基礎学力方式　入学試験日程等 …40
■基礎学力方式　試験時間・試験科目 …41
■外部英語検定試験の利用について …41
女子特別選抜
■女子特別選抜　選考趣旨 …42
■女子特別選抜　選考方法 …42
■女子特別選抜　試験時間・試験科目 …42
■外部英語検定試験の利用について …43
■女子特別選抜　入学試験日等 …43
■女子特別選抜　合格者特典 …43
■受験にあたっての注意事項
・試験場への入退場 …44
・受験票について …44
・受験上の注意 …45
・不正行為について …45
・その他 …46
・学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項 …46

小論文方式
■小論文方式　選考趣旨 …47
■小論文方式　各学部学科の選考趣旨について …47
■小論文方式　選考方法 …50
■小論文方式　入学試験日程等 …50
■小論文方式　試験時間・試験科目 …50
■受験にあたっての注意事項
・試験場への入退場 …51
・受験票について …51
・受験上の注意 …51
・不正行為について …52
・その他 …52
・学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項 …53

教育研究上の目的および基本ポリシー（全入試共通）

教育研究上の目的および基本ポリシー掲載のWEBページ

https://www.soka.ac.jp/department/policy/

1. 創価大学の理念・目的（建学の精神）
2. 創価大学の教育目標（人材育成方針）
3. 創価大学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）
4. 創価大学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）
5. 創価大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）
6. 創価大学のアセスメント・ポリシー、プラン
7. 創価大学の学士課程共通科目編成方針
8. 各学部における目的および基本ポリシー

出願資格

総合型選抜各入試・方式について

■専願タイプ：本学を第一志望とし、合格した場合は必ず入学する入試

1．PASCAL入試
2．基礎学力方式（専願型）
3．女子特別選抜
4．小論文方式

※PASCAL入試は、運営上オンライン形式での受験になりますが、入学後の授業は対面形式で実施します。

■併願タイプ：他大学との併願が可能な入試

1．グローバル人材育成入試（GCP型・グローバル特色型）
2．国際バカロレア入試
3．基礎学力方式（併願型）

総合型選抜 複数出願早見表

自分に合った入試を選択しよう！

複数出願可

複数出願できる入試を確認

	PASCAL入試	グローバル人材育成入試 国際バカロレア入試	基礎学力方式（専願型）	女子特別選抜 ※理工学部のみ	基礎学力方式（併願型）	小論文方式
出願期間	9/1〜9/12	9/16〜9/26	9/29〜10/14	9/29〜10/14	9/29〜10/14	11/21〜12/5
	試験日 10/18		試験日 10/25			試験日 12/13
	合格発表日 11/8					合格発表日 12/20
PASCAL入試	-	×	✓	✓	×	✓
グローバル人材育成入試 国際バカロレア入試	×	-	×	×	✓	✓
基礎学力方式（専願型）	✓	×	-	✓ ※自動的に出願される	×	✓
女子特別選抜 ※理工学部のみ	✓	×	✓	-	×	✓
基礎学力方式（併願型）	×	✓	×	×	-	✓
小論文方式	✓	✓	✓	✓	✓	-

専願タイプの共通出願資格

次の（1）および（2）～（5）のいずれかに該当する者。ただし、国際教養学部は（6）も出願資格とする。

（1）本学を第一志望（学科専願）とし、合格した場合は必ず入学する者。なお、合格発表日が同日の入試は、同一学科で出願すること。

（2）高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込み及び2025年3月卒業（卒業後1年以内）の者。もしくは高等専門学校第3学年を2026年3月修了見込み及び2025年3月修了（修了後1年以内）の者。なお、創価高校および関西創価高校の場合は、2025年3月卒業の者に限る。ただし、基礎学力方式（専願型）および小論文方式のみ、2026年3月卒業見込みの者でも受験資格を有する場合があるため、高校へお問い合わせください。

（3）特別支援学校の高等部を2026年3月卒業見込み及び2025年3月卒業（卒業後1年以内）の者。

（4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年3月31日までに修了見込み及び修了後1年以内の者。

（5）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に卒業（修了）見込み及び2025年3月卒業（修了）［卒業（修了）後1年以内］の者。

（6）国際教養学部については、次のいずれかの資格を有する者

ア. 実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア2100以上

イ. GTEC検定版（Core/Basic/Advancedタイプ）およびGTEC CBTタイプ1120点（オフィシャルスコア）以上

ウ. TOEIC®LISTENING AND READING TEST（公開テスト）550以上

エ. TOEFL iBTスコア50以上（TestDateスコア）※MyBest™スコア不採用

オ. IELTSアカデミック・モジュールオーバーオール・バンド・スコア5以上

専願タイプ各入試・方式ごとの出願要件（上記の共通出願資格に加えて必要な出願資格）

1. **PASCAL入試**　出願要件あり
   ・調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.2以上の者。
   ※「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了者は、3.0以上の者。
2. **基礎学力方式（専願型）**　出願要件なし
3. **女子特別選抜**　出願要件あり
   ・専願タイプの共通出願資格を満たす女子。
4. **小論文方式**　出願要件なし

併願タイプの共通出願資格

・国際教養学部については、次のいずれかの資格を有する者
ア. 実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア2100以上
イ. GTEC検定版（Core/Basic/Advancedタイプ）およびGTEC CBTタイプ1120点（オフィシャルスコア）以上
ウ. TOEIC®LISTENING AND READING TEST（公開テスト）550以上
エ. TOEFL iBTスコア50以上（TestDateスコア）※MyBest™スコア不採用
オ. IELTSアカデミック・モジュールオーバーオール・バンド・スコア5以上

併願タイプ各入試・方式ごとの出願要件（上記の共通出願資格に加えて必要な出願資格）

1. グローバル人材育成入試

【GCP型、グローバル特色型共通事項】

次の（1）～（4）のいずれかと（5）～（6）に該当する者。

（1）高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者。もしくは高等専門学校第3学年を2026年3月修了見込みの者。ただし、創価高校および関西創価高校は除く。

（2）特別支援学校の高等部を2026年3月卒業見込みの者。

（3）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年3月31日までに修了見込みの者。

（4）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に卒業（修了）見込みの者。

（5）次の①、②のどちらかに該当する者。

①調査書の外国語（英語）の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上の者。

②次のいずれかの資格を有する者。

ア.実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア1950以上

イ.GTEC検定版（Basic/Advancedタイプ）および GTEC CBTタイプ930点（オフィシャルスコア）以上

ウ.TOEIC® LISTENING AND READING TEST (公開テスト）550 以上

エ.TOEFL iBT スコア 42 以上（Test Date スコア）※MyBestスコア不採用

オ.IELTS アカデミック・モジュール オーバーオール・バンド・スコア 4 以上

（6）理工学部生命理工学科に出願する場合は、理科の「物理」、「生物」、「化学」、「地学」のいずれか1科目を履修のこと。

上記共通事項に加えて、各入試の個別の要件を以下の通りとする。

【GCP型要件】

（1）調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が4.0以上の者。

※看護・国際教養学部は募集しない。

【グローバル特色型要件】

次の（1）～（3）に該当する者。

（1）調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上の者。

（2）経済経営学部の学部プログラム「高度会計人材育成プログラム」に出願する場合は、日商簿記検定2級以上取得のこと。
（3）看護学部に出願する場合は、理科の「生物基礎」、「生物」のいずれか1科目を履修のこと。

2. 国際バカロレア入試

次の（1）および（2）に該当する者。

（1）国際バカロレア機構から2025年4月から2026年3月までに国際バカロレア資格（International Baccalaureate Diploma）を授与された、もしくは授与される見込みの者。
（2）看護・国際教養学部以外の学部は、日本語を母国語とする者もしくは、日本語BをHLで履修した者。
看護学部は、以下の①②を満たす者。
①日本語Aを履修し、成績4以上の者、または日本語Bを履修し、HLで成績6以上の者。
②物理、化学、生物から1科目（HLまたはSL)履修した者（成績評価は問わない）。
国際教養学部は、英語AをSL/HLのいずれかで履修し成績5以上、英語BをSLで履修し成績6以上、またはHLで履修し成績5以上の者。

3. 基礎学力方式（併願型）

次の（1）および（2）～（5）のいずれかに該当する者。

（1）調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が3.0以上の者。
（2）高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込み及び2025年3月卒業（卒業後1年以内）の者。
もしくは高等専門学校第3学年を2026年3月修了見込み及び2025年3月修了（修了後1年以内）の者。
なお、創価高校および関西創価高校の場合は、2025年3月卒業の者に限る。
（3）特別支援学校の高等部を2026年3月卒業見込み及び2025年3月卒業（卒業後1年以内）の者。
（4）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2026年3月31日までに修了見込み及び修了後1年以内の者。
（5）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に卒業（修了）見込み及び2025年3月卒業（修了）［卒業（修了）後1年以内］の者。

入学前教育プログラム

本学では、皆さまが大学での学びをスムーズに始められるよう、「基礎知識」の習得と「学習習慣」の確立を目的とした入学前教育プログラム（e-learning）を実施します。受講料として13,500円をご負担いただきます（総額27,250円のうち、残額は大学が負担します）。

※PASCAL入試、基礎学力方式（専願型）、女子特別選抜、小論文方式の合格者は必須受講。基礎学力方式（併願型）の合格者は任意受講となります。

※グローバル人材育成入試および国際バカロレア入試の合格者は対象外ですが、「入学準備プログラム」を別途案内します（受講料はかかりません）。

生成AI利用方針

創価大学では在学生に対して生成AI利活用の基本方針を示し、AIを「創造的人間」の育成のための主体的な学びを促進するツールと位置づけ、教育、研究、社会貢献への適切な活用を目指しています。在学生に向けた方針を踏まえ、受験生にも責任ある利用を求めます。

本学では、入試における出願書類において、AIによって生成された内容をそのまま利用することを禁止し、受験生自身の成果物として評価しません。ただし、出願書類の作成過程において、AIを補助的なツールとして利用することは構いません。重要な点は、自身の思考力、創造力、批判的思考力の育成が学習の本質であることをよく理解し、利用してください。

なお、AIによって生成された情報の取り扱いについて、各入試で具体的な指示がある場合は、そちらに従ってください。

受験上の配慮が必要な方

身体等に障害があり、受験する上で合理的な配慮を必要とする人は、出願書類を提出する前に本学ホームページに掲載の「受験生への合理的配慮」をご確認のうえ、創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までお申し出ください。

※申請期間外の不慮の事故等による配慮申請は、随時受け付けを行います。配慮内容によって、対応準備に時間がかかる可能性があるため、速やかに創価大学アドミッションズセンターまでご連絡ください。

詳細は、下記の創価大学ホームページで必ずご確認ください。

https://www.soka.ac.jp/admissions/department/#hairyo

総合型選抜　募集人員・出願日程等

募集人員

学部	学科	入学定員	PASCAL入試		グローバル人材育成入試			国際バカロレア入試		基礎学力方式（併願型）		基礎学力方式（専願型）・女子特別選抜・小論文方式			
			募集人員	対象学科	募集人員	対象学科 GCP型（最大10名）	対象学科 グローバル特色型	募集人員	対象学科	募集人員	対象学科	募集人員	対象学科 基礎学力方式（専願型）	対象学科 女子特別選抜	対象学科 小論文方式
経済経営	ビジネス	280	42	○	5	○	○	若干名	○	7	○	30	○	―	○
法	法律政治	140	21	○	3	○	○		○	4	○	14	○	―	○
文	人間	250	38	○	4	○	○		○	6	○	27	○	―	○
教育	心理・教育	85	13	○	2	○	○		○	2	○	9	○	―	○
	児童教育	85	13	○	2	○	○		○	2	○	9	○	―	○
理工	情報システム工	90	14	○	2	○	○		○	2	○	9	○	○	○
	グリーンテクノロジー	60	6	○	2	○	○		○	2	○	6	○	○	○
	生命理工	55	7	○	2	○	○		○	2	○	6	○	○	○
看護	看護	80	18	○	2	―	○		○	若干名	○	13	○	―	○
国際教養	国際教養	90	10	○	2	―	○		○	2	○	8	○	―	○
総計		1215	182		26					29		131			

※合格にふさわしい成績の志願者がいないと判断した場合は、募集人員どおりの合格者を決定しない場合がある。
その際は、他の入試に募集人数を加える場合がある。

スケジュール

入試	出願期間	試験日	試験場	合格発表日	入学手続
PASCAL入試	9/1（月）～9/12（金）	10/18（土）	オンライン選考（ZOOM）	第一次選考 9/30（火） 第二次選考 11/8（土）	入学金・手続〆 12/15（月） 学費振込期限 3/2（月）
グローバル人材育成入試	9/16（火）～9/26（金）		創価大学	11/8（土）	入学金・手続〆 12/15（月） 学費振込期限 3/19（木）
国際バカロレア入試					入学金・手続〆 12/15（月） 学費振込期限 3/2（月）
基礎学力方式	9/29（月）～10/14（火）	10/25（土）			
女子特別選抜					
小論文方式	11/21（金）～12/5（金）	12/13（土）		12/20（土）	入学金・手続〆 1/13（火） 学費振込期限 3/2（月）

特別奨学生について

総合型選抜のうち、下記入試の成績上位者を特別奨学生として採用します。
経済経営、法、文、教育、国際教養学部は40万円、看護、理工学部は50万円を給付します（採用年数は入試によって異なる）。

入試名	採用人数	採用年数
グローバル人材育成入試（GCP型・グローバル特色型）	26名以内（合格者全員）	4年間（学業成績による継続審査あり）
基礎学力方式（専願型）	30名	
基礎学力方式（併願型）		
女子特別選抜　※1	7名以内（合格者全員）	初年次のみ　※2

※創価大学創友会牧口記念奨学金との併用はできません。
※1 女子特別選抜出願者は、創友会ふるさと給付奨学金の申請はできません。
※2 女子特別選抜出願者で、基礎学力方式（専願型）の試験において特別奨学生に相当する成績を収めた場合は、4年間（学業成績による継続審査あり）の採用となります。

選考方法一覧（概要）

詳細は、各入試の選考方法を必ず確認すること

PASCAL入試	［第一次選考］　200点（全学部） 書類審査 （1）調査書 （2）自己推薦書 （3）出願資格・各種資格等証明書類	［第二次選考］　140点 （うち50点は第一次選考×0.25） **【LTD方式】** オンライン会議システム「Zoom」を利用しての選考 （1）LTD方式のグループワーク（60分） （2）個別面接試験※1（15分） 面接員2名、受験者1名で実施
グローバル人材育成入試	（1）書類審査 （2）探究プレゼンテーション （看護学部は免除） （3）英語小論文 （4）個別面接（GCP型出願者は学科毎の面接終了後、GCP面接を課す） 探究プレゼンテーション、英語小論文、面接および出願書類の総合判定により合格者を決定します。	（1）書類審査 ①調査書②活動報告書③事前課題（小論文） ④出願資格・各種資格等証明書類 （2）探究プレゼンテーション（看護学部は免除） 高校在学時に「総合的な探究の時間」の科目等で取り組んだ課題テーマを1つ挙げ、その内容についてプレゼンテーションを10分以内で行ってもらいます。その後、受験者相互に5 ～ 10分質疑応答を行ってもらいます。 （3）英語小論文 英語500words以下となります。学部学科の専門性を問わない一般的な事項について問う問題を出題します。 （4）面接 個人面接（1人15分程度）とし、学科毎に行います。 国際教養学部は英語で行います。 GCP面接は、個人面接（20分程度）を主に日本語で実施し、一部英語での質疑応答を含みます。
国際バカロレア入試	（1）書類審査　（100点） 以下①～③を提出のうえ、それらを総合的に評価する。 ①IB資格取得（見込み）証明書 ②成績証明書（学校が発行するもの） ③活動報告書（本学所定のフォーマット） （2）個別面接試験※1　（100点） 面接員2名、受験者1名で実施	
基礎学力方式	専願型・併願型共通 （1）書類審査　（50点） ①調査書 ②専願型：自己推薦書 併願型：活動報告書 ③出願資格・各種資格等証明書類 （2）筆記試験（60分）　（100点） （3）個別面接試験※1　（50点） 面接員2名、受験者1名で実施	**筆記試験　1科目受験（試験当日選択）** 【ビジネス、法律政治、人間、心理・教育、児童教育、情報システム工、グリーンテクノロジー、生命理工、看護学科】 英語、数学、国語から1科目選択 【国際教養学科】 国語
女子特別選抜	（1）書類審査　（50点） ①調査書 ②自己推薦書 ③出願資格・各種資格等証明書類 （2）筆記試験（60分）　（100点） （3）個別面接試験 ①基礎学力方式と同じ設問　（50点） ②女子特別選抜の設問　（50点） 面接員2名、受験者1名で実施	**筆記試験　1科目受験（試験当日選択）** 【情報システム工、グリーンテクノロジー、生命理工学科】 英語、数学、国語から1科目選択
小論文方式	（1）書類審査　（50点） ①調査書 ②自己推薦書 ③出願資格・各種資格等証明書類 （2）小論文：800字以内（60分）（100点） （3）個別面接試験※1　（50点） 面接員2名、受験者1名で実施	出題方針：自身が関心のある最近の社会問題と創価大学の建学の精神を関連づけて述べる問題。 文字数：800字以内 ※社会問題は、国内・国外いずれの問題であるか問わない。建学の精神は3つを包括的に述べても1つに絞っても良い。

※1　国際教養学部の個別面接試験は、日本語と英語の両言語を用いて行う。

出願書類

出願書類

出願に当たって必要な書類は以下のとおりです。

入学志願票 ＋ 調査書 ＋ 自己推薦書※1 または活動報告書 ＋ 証明書類※2※3※4※5 ＋ 事前課題※6

↑

顔写真データ

※1　出願書類はインターネット出願ページよりダウンロードして印刷し、記入する必要があります。

※2　調査書や自己推薦書、活動報告書に記載した資格や実績等については、それを証明する書類（A4サイズ、コピー可）を必ず提出してください。

※3　国際教養学部の出願者は、学部が定める出願資格の証明書類も提出してください。

※4　PASCAL入試のLTD方式に出願し、「PASCAL入試チャレンジプログラム」の修了者で学習成績の状況（評定平均値）が3.0以上3.2未満の場合は、「修了証」のコピー（A4サイズ）を必ず提出してください。

※5　グローバル人材育成入試に出願し、外国語（英語）の学習成績の状況が4.0に満たない場合またはグローバル特色型で国際教養学部へ出願する場合は、外部英語検定の証明書類も提出してください。

※6　グローバル人材育成入試の出願者のみ提出してください。

出願書類の説明

出願書類	提出種別	内容
1.　入学志願票 （顔写真データ※が必要です）	必須	1通（インターネット出願で出願手続き完了後に印刷（片面・両面およびカラー・モノクロいずれも可）したもの） ※2025年8月1日以降に撮影したものを志願票にアップロードする
2.　調査書	必須	1通（2025年8月1日以降に発行したもの、厳封したもの）
3.　自己推薦書　※専願タイプ共通	必須	1通（インターネット出願ページから**必ず片面**で印刷し、所定事項を本人が記入したもの） 厳封する必要はありませんが、資格等を記載した場合は、証明書類を必ず同封してください
4.　活動報告書　※併願タイプ共通		
5.　資格・実績等の証明書類	該当者のみ	自己推薦書、活動報告書に記載した資格・実績を裏付ける証明書等のコピー（A4サイズ）
6.　国際教養学部が定める出願要件証明書類	該当者のみ	国際教養学部が定める出願要件の証明書類 国際教養学部の出願者のみ
7.　「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了証	該当者のみ	「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了証のコピー（A4サイズ）
8.　グローバル人材育成入試 事前課題	該当者のみ	1通（インターネット出願ページから必ず片面で印刷し、所定事項を本人が記入したもの）
9.　グローバル人材育成入試 学部プログラムエントリーシート	該当者のみ	①GCP型出願者のうち経済経営学部HOPE、法学部GLPへ出願を希望する者のみ ②グローバル特色型出願者のうち各学部（文・教育・国際教養学部は除く）プログラムへ出願を希望する者のみ
10.　グローバル人材育成入試 【GCP型】GCPエントリーシート	該当者のみ	GCP型の出願者のみ
11.　グローバル人材育成入試 【グローバル特色型】経済経営学部高度会計人材育成プログラムが定める出願要件証明書類	該当者のみ	日商簿記1級または2級の合格証のコピー（A4サイズ）
12.　国際バカロレア資格証書	該当者のみ	国際バカロレア資格証書のコピー

以下に説明する各項目をよく読み、出願書類を間違いのないよう準備してください。

1. 入学志願票

・「出願手続き」をご確認の上、インターネット出願で出願手続きをしてください。
・出願後は志望学部・学科の変更は認めません。

〈個人コードについて〉
入学志願票には6桁の「個人コード」が印字されています。この「個人コード」は、志願者の個人番号です。問い合わせ等の際に確認することがありますので、お手元に控えておいてください。

顔写真データ　※2025年8月1日以降に撮影したもの

・インターネット出願にて出願手続きする際に、顔写真データが必要（アップロード形式）となります。
・登録できる写真データは、「jpg（jpeg）」「png」「bmp」「gif」「HEIF（heic）」形式で、データ容量は3MBまでとなります。
・画像は正面上半身（脱帽）、背景は単色無地。
・カラー・白黒ともに可。ただし、スナップ写真は不可。
・試験当日に眼鏡を着用される方は、必ず眼鏡着用の写真データを登録してください。
・合格した場合、この写真データを入学後に交付する「学生証」の写真に使用します。

2. 調査書※2025年8月1日以降に発行したものに限る

・１通提出してください（原本のみ、コピー不可）。高等学校等に依頼してください（厳封）。
・自己推薦書、活動報告書に記載する資格、経験、実績について、またPASCAL入試の場合は、P.21～P.22の「PASCAL入試の第一次選考における各学部の評価の視点」、基礎学力方式の場合は、P.38～P.39の「基礎学力方式　各学部学科の選考趣旨」、小論文方式の場合は、P.47～P.49の「小論文方式　各学部学科の選考趣旨」に記載のある資格、経験、実績などを所持している場合、そのことについて調査書に記載してもらえるよう高等学校等に依頼してください。
・調査書等に記載の氏名が現在と異なる場合は、改名を証明できる公的書類（戸籍抄本等）を提出してください。

3. 自己推薦書（学校長等の押印不要）　※専願タイプ共通

・インターネット出願ページからダウンロードして、**片面A4サイズ**で印刷して使用してください。
・自己推薦書の所定の事項については本人が**鉛筆**で記入してください。
　※国際教養学部については、自己推薦文は英文でタイピングしてください。その他の所定の事項は、**鉛筆**手書きで記入してください。
・高等学校等における校内外での活動実績や競技・大会・コンクール等出場歴、および資格・スコア・免許等を記入する場合は、それらの裏づけとなる証明書等のコピーを同封してください。また、資料はA4サイズでコピーしてください。外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.13をご確認ください。
・資格は取得している高位のもののみ記載してください。
・記載できるのは出願期間内に取得完了している資格のみです。出願期間締切後に取得結果が分かるものは記入できません。
・厳封する必要はありません。

※女子特別選抜は自動的に「基礎学力方式（専願型）」にも出願になりますが、自己推薦書は1通のみ提出してください。

4. 活動報告書（学校長等の押印不要）　※併願タイプ共通

・インターネット出願ページからダウンロードして、**片面A4サイズ**で印刷して使用してください。
・活動報告書の所定の事項については本人が**鉛筆**で記入してください。
　※国際教養学部については、活動報告文は英文でタイピングしてください。その他の所定の事項は、**鉛筆**手書きで記入してください。
・高等学校等における校内外での活動実績や競技・大会・コンクール等出場歴、および資格・スコア・免許等を記入する場合は、それらの裏づけとなる証明書等のコピーを同封してください。また、資料はA4サイズでコピーしてください。外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.13をご確認ください。
・資格は取得している高位のもののみ記載してください。
・記載できるのは出願期間内に取得完了している資格のみです。出願期間締切後に取得結果が分かるものは記入できません。
・厳封する必要はありません。

5. 資格・実績等の証明書類
・調査書、自己推薦書、活動報告書に記載された資格やスコア、諸活動等を証明する書類の写しを提出してください。公的な証明書類がなく、学校が証明書類を作成する場合は、学校長等の押印をしてください。それ以外の場合は、学校長等の押印は不要です。
・提出書類は、A4サイズで統一してください。また、提出枚数は問いません。
・外部英語検定試験の証明書類の提出方法・注意事項は、P.13をご確認ください。
・各実施団体が発行する証明書類に学校長等の押印は不要です。

6. 学部が定める出願要件証明書類
・国際教養学部の出願者は、学部が定める出願資格の証明書類を提出してください。

7. 「PASCAL入試チャレンジプログラム」修了証
・PASCAL入試に出願し、プログラム修了者のうち、学習成績の状況（評定平均値）が3.0以上、3.2未満の方は必ず「PASCAL入試チャレンジプログラム」事務局発行の修了証のコピーをA4サイズで提出してください。3.2 以上の成績の方は提出不要です。

8. グローバル人材育成入試　事前課題
・インターネット出願ページから解答用紙をダウンロードして、片面A4サイズで印刷し、本人が鉛筆で記入してください。

9. グローバル人材育成入試　学部プログラムエントリーシート
・以下の①、②のいずれかに該当する者は、インターネット出願ページから学部プログラムエントリーシートをダウンロードして、片面A4サイズで印刷し、本人が鉛筆で記入してください。
①GCP型の出願者のうち経済経営学部HOPE、法学部GLPを希望する者
②グローバル特色型の出願者のうち学部（文・教育・国際教養学部は除く）プログラムを希望する者

10. グローバル人材育成入試　【GCP型】GCPエントリーシート
・GCP型の出願者は、インターネット出願ページからGCPエントリーシートをダウンロードして、片面A4サイズで印刷し、本人が鉛筆で記入してください。

11. グローバル人材育成入試　【グローバル特色型】経済経営学部高度会計人材育成プログラムが定める出願要件証明書類
・グローバル特色型の経済経営学部高度会計人材育成プログラムの出願者は、日商簿記検定1級または2級の合格証のコピーをA4サイズで提出してください。（カラー /モノクロ不問）
・日商簿記検定1級、2級のどちらも取得している場合は、1級の合格証のみで構いません。
・提出できるのは出願期間内に取得完了している資格のみです。出願期間締切後に取得結果が分かるものは提出できません。

12. 国際バカロレア資格証書
・【2025年5月IB試験受験者】
　国際バカロレア機構から授与された「国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）の写し」を提出してください。日本語をIB単科履修コースにより履修した者は、「DPコース修了証の写し」を合わせて提出してください。
　出願までに、IB最終試験結果をIBIS（International Baccalaureate Information System）を通じて本学が閲覧できるよう登録してください。
・【2025年11月IB試験受験予定者】
　在籍する又は出身の学校の学校長、進路指導担当者等が作成した「国際バカロレア資格取得見込み証明書（任意様式）」及び「IB最終試験6科目の予測スコア（Predicted of grades）（任意様式）」を提出してください。
　2025年11月IB試験を受験の際、IB最終試験結果をIBIS（International Baccalaureate Information System）を通じて本学が閲覧できるよう登録してください。日本語をIB単科履修コースにより履修した者は、DPコース修了証を本学が閲覧できるように併せて登録または提出してください。

外部英語検定試験の証明書類・提出方法について（総合型選抜）

⑴調査書・自己推薦書・活動報告書に外部英語検定試験を記載する際は、下記の提出パターン①②に基づきご提出ください。

⑵国際教養学部出願者は、インターネット出願時に出願資格に該当する外部英語検定試験（出願資格基準）を選択してください。出願書類郵送する際に、下記の提出パターン①②に基づきご提出ください。

⑶基礎学力方式、女子特別選抜で、筆記試験「英語」について外部英語検定試験の得点換算を利用する場合は、本学インターネット出願時に必要事項を入力し、出願書類郵送する際に、下記の提出パターン①②に基づきご提出ください。

提出方法は、検定試験ごとに異なります。下記に記載している方法以外での提出は、一切認められませんので、必ずご確認の上、指定の方法で提出してください。

【提出パターン①】
スコア等証明書のコピーを他の出願書類と一緒に郵送

検定試験名	提出方法詳細
実用英語技能検定	●出願書類として、**合格証明書（和文・英文どちらでも可）、CSEスコア証明書、デジタル合格証明書、デジタル英検CSEスコア証明書のいずれか１つのコピー**を、他の出願書類とともに郵送してください。 ※デジタル証明書とデジタル英検CSEスコア証明書はプレビュー画面を印刷し、右上部に「デジタル証明書共有キー」を記載のうえ、ご提出ください。「デジタル証明書共有キー」の記載がない場合、受理できません。 **※個人成績表は、認めませんのでご注意ください。**
・GTEC検定版 （Core/Basic/Advancedタイプ） ・GTEC　CBTタイプ	●出願書類として、**OFFICIAL SCORE CERTIFICATE※のコピー**を、他の出願書類とともに郵送してください。 **※SCORE　REPORTは、認めませんのでご注意ください。**
TOEIC® LISTENING AND READING TEST （公開テスト）	●出願書類として、**公開テスト：Official Score Certificate（公式認定証）またはデジタル公式認定証※のコピー**を、他の出願書類とともに郵送してください。 **※「団体特別受験制度（IP：Institutional Programテスト）」は対象外ですのでご注意ください。**
IELTS アカデミック・モジュール （オーバーオール・バンド・スコア）	●出願書類として、**IELTS成績証明書（Test Report Form-TRF）のコピー**を、他の出願書類とともに郵送してください。

【提出パターン②】
本学出願前に、実施団体から創価大学宛にスコア証明書の直送手配をかけ、直送依頼をかけたことがわかるもの（依頼履歴や確認メール）とTest Taker Score Reportのコピーを、他の出願書類と一緒に郵送

検定試験名	提出方法詳細
TOEFL iBT （Test Date スコア） ※MyBest™スコア不採用	**●実施団体から創価大学宛（大学コード B413）に、スコアレポート（電子データ）の直送手配をかけてください。** ●出願書類として、**Test Taker Score Reportのコピー**を、他の出願書類とともに郵送してください。 **※直送手配は、出願期間締切最終日までに本学で電子データが確認できるように、必ず余裕をもって手配を行ってください。**電子データが間に合わない場合は、提出書類として認めません。（出願期間前に直送手配をしてもかまいません。） ※スコアの直送において、手配ミス等、いかなる理由であっても本学では責任を負いかねます。

合格発表について

1 合格発表の方法

①合格発表は、ホームページ上で行います。ホームページは、スマートフォン・パソコンからアクセスできます。確認可能期間は、以下の表を参照してください。掲示による合格発表は行いません。
②合格者には、「合格通知」および「入学手続きのご案内」を郵送します。なお、PASCAL入試第一次選考合格者には、「第一次選考合格通知（第二次選考受験票）」および「第二次選考のご案内」を郵送します。
③不合格者には、本学からの郵便等での個別通知は行いません。
④合否についての問い合わせには、一切応じません。

<table>
<tr><th>入試・方式</th><th>発表日時</th><th>インターネットによる
合否確認可能期間</th></tr>
<tr><td>PASCAL入試（第一次選考）</td><td>2025年9月30日（火）</td><td>2025年9月30日（火）10：00～
10月3日（金）10：00</td></tr>
<tr><td>PASCAL入試（第二次選考）</td><td rowspan="4">2025年11月8日（土）</td><td rowspan="3">2025年11月8日（土）10：00～
11月11日（火）10：00</td></tr>
<tr><td>グローバル人材育成入試
（GCP型・グローバル特色型）</td></tr>
<tr><td>基礎学力方式（専願型）
基礎学力方式（併願型）
女子特別選抜</td></tr>
<tr><td>国際バカロレア入試</td><td>2025年11月8日（土）10：00以降</td></tr>
<tr><td>小論文方式</td><td>2025年12月20日（土）</td><td>2025年12月20日（土）10：00～
12月23日（火）10：00</td></tr>
</table>

2 合格案内サービスについて

スマートフォン・パソコンから合否を確認することができます。

合格案内の時間帯
合格発表日の午前10時から所定の期間内は、いつでも確認できます。ただし、それ以降は確認できませんのでご注意ください。

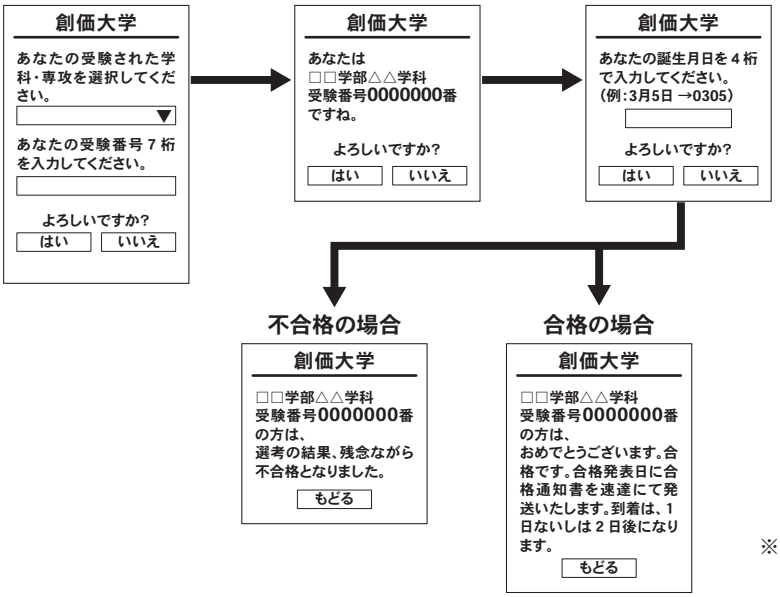
■ PASCAL入試、グローバル人材育成入試（GCP型・グローバル特色型）、基礎学力方式（専願型・併願型）、女子特別選抜、小論文方式

【インターネット（スマートフォン・パソコン）による合否確認（受験生の操作手順）】

インターネットアドレス（URL）
https://www.gouhi.com/soka/
（スマートフォン・パソコン共通）

※QRコードリーダー対応スマートフォンをお持ちの方は、こちらのQRコードを読み取り、表示されたURLに接続してください。

スマートフォン・パソコン画面操作手順



※スマートフォン・パソコンの画面デザインは、変更される場合がございます。

■ 国際バカロレア入試

WEB出願システム「The Admission Office（TAO）」にて発表いたします。

出願方法・入学検定料

1 入学検定料

入学検定料（入学検定料の他に振込手数料がかかります。）

入試・方式	入学検定料
PASCAL入試	各入試・方式 ￥33,000
国際バカロレア入試	
基礎学力方式（専願型）※1	
基礎学力方式（併願型）	
女子特別選抜 ※1	
小論文方式	
グローバル人材育成入試（GCP型）※2	各入試・方式 ￥30,000
グローバル人材育成入試（グローバル特色型）※2	

※1　基礎学力方式（専願型）と女子特別選抜を両方出願する場合は、合計￥33,000となります。
※2　GCP型、グローバル特色型の2方式を出願された方には、受験後、1つの型の入学検定料を返還いたします。
該当する方は、「入学検定料の返還について（リンク）」をご確認ください。

納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、出願期間内に必要書類を提出しなかった、もしくは、出願が受理されなかった場合に限り、返還申請期限内（下記リンクを参照）に申請した場合、返還いたします。※手数料の返還はできません。
該当する場合は、「入学検定料の返還について（リンク）」を確認してください。
https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/#henkan

2 出願手続きの方法（インターネット出願）※国際バカロレア入試を除く

出願は、「インターネット出願」に限ります。
インターネットに接続でき、印刷できる環境（PCとプリンター等）を準備してください。または、スマートフォン、タブレットでの操作も可能ですが、この場合もコンビニエンスストア等を利用して書類を印刷できる環境が必要です。
本学のウェブページ（http://www.soka.ac.jp/）から「インターネット出願」専用サイトへアクセスしてください。
具体的な「インターネット出願の出願手続き（リンク）」はこちらからご覧ください。
https://www.soka.ac.jp/admissions/exam-info/department/internet-syutsugan/

インターネット出願の流れ

Webで出願 ▶ **検定料の支払い** ▶ **必要書類を郵送** ▶ **出願完了メールを受信** ▶ **受験票を各自印刷** ▶ **入試にチャレンジ！**

- Webで出願：Webページで出願データを登録します。
- 検定料の支払い：入学検定料を支払います。
- 必要書類を郵送：必要書類を準備し、郵送します。
- 出願完了メールを受信：出願受付完了後、「出願完了メール」を受信します。※出願時に登録したメールアドレスに送信されます。
- 受験票を各自印刷：「受験票」を印刷し、試験に臨みます。

※出願書類を郵送後、出願受付完了まで数日かかります。

＜お問い合わせ先＞
■入学試験制度、入学試験の実施に関すること、入学手続きについて
創価大学アドミッションズセンター　TEL：042-691-4617
【月～金】9：30 ～ 17：00、【土】9：30 ～ 12：00、日曜祝日、年末年始は除く

出願書類に不備があった場合、下記の専用窓口からご連絡します。
「創価大学入試受付センター（TEL:03-6741-7451）」
専用窓口は、不備書類対応専用のため、その他のお問い合わせは、上記のアドミッションズセンターにご連絡ください。

個人情報について
出願書類に記入していただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入学試験、入学手続きおよび入学後の本人認証、各種連絡に使用します。
また、これらの個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づいて厳重に管理します。

3 国際バカロレア入試 出願手続きの方法（インターネット出願）

出願は、以下の手順で行ってください。
1. 以下の出願専用 WEB ページ（TAO：The Admission Office）にアクセスし、会員登録を行います。
2. 出願専用ページ上に表示される「入学志願票」に必要事項を入力し、「顔写真」のファイルをアップロードします。
3. 受験料をオンライン決済にて支払います。なお、支払い時に決済手数料が発生します。
4. 「入学志願票」「調査書」「国際バカロレア資格証書の写し等」及び本学所定様式にて作成した「活動報告書」を簡易書留にて郵送します。

【出願期間】
2025年9月16日（火）～ 26日（金）まで

【郵送書類送付先】
〒192-8577　東京都八王子市丹木町1-236　創価大学アドミッションズセンター
総合型選抜　国際バカロレア入試　願書受付係　宛
郵送書類は当日消印有効。ただし、日本国外から郵送する場合は、締切日必着とします。

[出願専用 WEB ページ URL]
https://admissions-office.net/ja/portal/20

※出願の際は、出願者アカウントが必要です。画面の表示に沿って登録してください。

入学手続きについて

入学手続き（スケジュール）

①入学手続きは、次の手続きを全て行って完了します。
合格者（PASCAL入試は第二次選考合格者）には、合格発表日に「合格通知」および入学手続きに関するご案内を郵送します。入学手続きに関するご案内（到着は、合格発表日の1 ～ 3日後になります）に従って手続きを行ってください。

【1】入学金の振込、第1次入学手続き（オンライン）
【2】学費等諸納付金の振込

<table>
<tr><th>入試・方式</th><th>【1】入学金振込期限・
第1次入学手続き締切日</th><th>【2】学費等諸納付金振込期限</th></tr>
<tr><td>PASCAL入試</td><td rowspan="6">2025年12月15日（月）</td><td>2026年3月2日（月）</td></tr>
<tr><td>グローバル人材育成入試
（GCP型・グローバル特色型）</td><td>2026年3月19日（木）</td></tr>
<tr><td>国際バカロレア入試</td><td rowspan="6">2026年3月2日（月）</td></tr>
<tr><td>基礎学力方式
（専願型・併願型）</td></tr>
<tr><td>女子特別選抜</td></tr>
<tr><td>小論文方式</td><td>2026年1月13日（火）</td></tr>
</table>

※上記スケジュールは、変更する場合がございます。
【3】第2次入学手続き（3月）

②期限内にすべての手続きが完了しない場合は、合格を取り消します。
③入学手続きには、「卒業証明書」の提出と入学する際の「保証人」を明確にしておく必要があります。

入学金・学費・諸費

1年次の納付金について（全入試共通）

「入学金振込期限」内に入学金を納付してください。なお、一度納めた入学金は入学を辞退しても返還しませんので、ご注意ください。入学金を除く学費等の納入は、1回払いか、2回払いが選択できます。

■1年次の納付金（2026年度予定）

内訳	項目	経済経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部※1	国際教養学部
入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
学費	授業料	950,000円	970,000円	1,280,000円	1,240,000円	1,210,000円
	実習費	−	−	90,000円	160,000円	−
諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
計		1,169,000円	1,189,000円	1,589,000円	1,619,000円	1,429,000円

■2回払いで納付する場合の納付金（2026年度予定）

	内訳	項目	経済経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部※1	国際教養学部
1回目（春学期）	入学金		200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	−	−	45,000円	80,000円	−
	諸費	学友会費	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円	19,000円
	計		694,000円	704,000円	904,000円	919,000円	824,000円

	内訳	項目	経済経営・法学部	文・教育学部	理工学部	看護学部※1	国際教養学部
2回目（秋学期）	入学金		−	−	−	−	−
	学費	授業料	475,000円	485,000円	640,000円	620,000円	605,000円
		実習費	−	−	45,000円	80,000円	−
	諸費	学友会費	−	−	−	−	−
	計		475,000円	485,000円	685,000円	700,000円	605,000円

※　学友会費は、実情に即して改定されることがあります。
※1　一般社団法人日本看護学校協議会共済会が運営する総合補償制度（Will2）の保険料（年間保険料4,500円）が別途、毎年必要になります（保険料変動あり）。

2回払いの2回目（秋学期分）の納入期間は、秋学期の10月中旬頃から11月上旬頃までです（予定）。秋学期分の納付書は、10月中旬頃に郵送します。

	課程	登録費（1年生または2年生）	更新費（教育実習登録時）
上記の学費のほかに、教職課程を希望する場合は、別に「課程登録費」が必要になります。	教職課程（幼・小）	25,000円	25,000円
	教職課程（中・高）	25,000円	25,000円

2年次以降の納付金について

2年次以降は入学金、学友会費を除いた、授業料、実習費を納金いただきます。

PASCAL入試

PASCAL（Performance Assessment of Students' Competency for Active Learning）入試選考趣旨

「PASCAL（パスカル）入試」はアクティブラーニング（Active Learning、能動的学習）の要素を取り入れた、総合型選抜です。PASCAL入試の正式名称"Performance Assessment of Students' Competency for Active Learning入試"は、アクティブラーニング（Active Learning）を行うための学生（Student）のコンピテンシー（Competency、行動特性）をペーパーテストではなく、パフォーマンス（Performance）によって評価（Assessment）するという、この入試の目的と特徴をそのまま表しています。

アクティブラーニングの一手法であるLTD（Learning Through Discussion、話し合い学習法）方式のグループワークを行います。LTDは予習とグループディスカッションで構成されます。受験生は予め提示された予習教材を読み、各自で予習ノートを作成します。入試当日のグループディスカッションでは、持参した予習ノートを手がかりにグループで教材の内容について話し合います。その中で評価者（監督員）は、受験生がどのように主体的に自分の意見を表現するか、他者の意見に接してどのように教材への理解を深めていくかなどを観察し、一人一人の主体性、協働性といった行動特性（Competency）の能力・資質を客観的に評価していきます。

これらの選考により、受験生の学力の３要素（①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を総合的・多面的に評価し、選考を行います。

第一次選考は書類選考で、第二次選考はすべてオンラインにて実施いたします。

このPASCAL入試を実施し、本学が輩出を目指す人材像である「創造的人間」の資質を豊かに持った学生を迎え入れたいと考えています。受験生の果敢なチャレンジをお待ちしています。

PASCAL入試の第一次選考における各学部の評価の視点

○経済経営学部

経済経営学部では、学業成績に加え、英語・数学・統計・情報処理・簿記等の資格を評価します。また、高校時代までの海外経験やインターンシップ、課外活動、地域活動、コンテスト実績なども評価します。

○法学部

法学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、実用英語技能検定などをはじめとする英語運用能力および各種の検定・資格取得を評価します。また高等学校や高等専門学校での学業で優れた成績を収めた人や学内・課外活動を行ってきた人を評価します。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に、海外留学経験のある人を積極的に評価します。

○文学部

文学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された全ての項目において丁寧に評価します。学業での優れた成績（学習成績の状況［評定平均値］）、生徒会活動や部活動の他、各種大会や社会的活動、取得した資格や免許なども評価します。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に、海外留学経験のある人を積極的に評価します。

○教育学部

教育学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、高等学校や高等専門学校での学業での優れた成績（学習成績の状況［評定平均値］）、実用英語技能検定などをはじめとする英語運用能力、生徒会活動や部活動の他、各種大会や社会的活動なども評価します。

○理工学部　情報システム工学科

理工学部情報システム工学科ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された全ての項目をもとに、高校での様々な活動、生徒会活動、部活動、各種コンテスト・コンクールへの参加、ボランティア活動、資格（外部英語検定試験、実用数学技能検定、統計検定、情報処理検定、またはCG-ARTS検定など）や免許、留学経験などを評価します。また、理系か文系かを問わず、プログラミングや情報システムに興味があり、独創性を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持った人を評価します。

○理工学部　グリーンテクノロジー学科

理工学部グリーンテクノロジー学科ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された全ての項目をもとに、高校での様々な活動、生徒会活動、部活動、各種コンテスト・コンクールへの参加、ボランティア活動、資格や免許、留学経験などを評価します。また、理系か文系かを問わず、科学に関する情報解析や政策などに興味があり、独創性を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持った人を評価します。

○理工学部　生命理工学科

理工学部生命理工学科ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された全ての項目をもとに、高校での様々な活動、生徒会活動、部活動、各種コンテスト・コンクールへの参加、ボランティア活動、資格や免許、留学経験などを評価します。また、理系か文系かを問わず、科学に関する情報解析や政策などに興味があり、独創性を持ち、積極的に学ぶ姿勢を持った人を評価します。

○看護学部

看護学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、調査書に記載された項目を丁寧に評価します。学業での優れた成績（学習成績の状況［評定平均値］）、出席日数を評価します。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に取得した検定・資格なども評価します。

○国際教養学部

国際教養学部ではPASCAL入試の選考趣旨を踏まえ、その他に調査書に記載された全ての項目において丁寧に評価します。学業での優れた成績（学習成績の状況［評定平均値］）、生徒会活動や部活動、また各種大会や社会的活動、取得した資格や免許などです。さらに高等学校卒業や高等専門学校修了までの間に、海外留学経験のある人を積極的に評価します。

PASCAL入試　選考方法

二段階選考を行います。

＜第一次選考＞　200点（全学部）

書類審査

(1) 調査書

(2) 自己推薦書（本学所定の用紙　800字以上1000字以下）

※国際教養学部は英文タイピングで記入してください。単語数は450語以上550語以下。

(3) 出願要件・資格等証明書類

＜第二次選考＞　140点（うち50点は第一次選考×0.25）

LTD方式の第二次選考：全学部（経済経営・法・文・教育・看護・国際教養・理工学部）

第一次選考合格者に対し下記の選考を行います。第一次選考合格者には「予習教材」と「予習ノート」（本学様式）、「オンライン選考での注意点（映像）」を提示します（第一次選考合格発表日に郵送する「第二次選考のご案内」にて通知）。受験者は事前に「予習教材」を精読し、創価大学ホームページで公開している「LTDガイダンス映像」を参考に、「予習ノート」を作成のうえ、第二次選考当日は手元に準備してください。

選考はオンライン会議システム「Zoom」を利用して行います。

（1）LTD（Learning Through Discussion）方式のグループワーク（60分）

（2）面接試験（個別面接）（15分）

※面接は、面接員２名、受験者１名で行います。

※国際教養学部は、面接試験を日本語と英語の両言語を用いて行います。

＜評価＞

第一次選考結果と第二次選考結果を合わせて、総合的に評価します。

PASCAL入試　入試日程等

入学試験日程等

出願期間	第二次選考日	合格発表
2025年9月1日(月) 〜 2025年9月12日(金) ＜締切日消印有効＞	2025年10月18日(土) 対象学部：全学部	〈第一次選考合格発表〉 2025年9月30日(火) 〈第二次選考合格発表〉 2025年11月8日(土)

試験時間・試験科目

日時 2025年 10月18日(土)	学部	経済経営	法	文	教育		理工			看護	国際教養
	学科	ビジネス	法律政治	人間	心理・教育	児童教育	情報システム工	グリーンテクノロジー	生命理工	看護	国際教養
	出題科目										
10：30 〜11：30	LTD方式のグループワーク60分※1										
休憩（昼食）											
13：15〜	面接※2										

●試験開始の30分前（10：00）までにZoomの待機室に入室してください（URL等は第一次選考合格者に通知します）。

●面接は、大学で指定した試験開始時刻までにZoomの待機室に入室していない場合は、受験することができません。

※1　P.24「受験（第二次選考）にあたっての注意事項」参照

※2　面接員2名、受験者1名での個別面接（15分）を行います。国際教養学部については、日本語と英語の両言語を用いて行います。

受験（第二次選考）にあたっての注意事項

第二次選考について

オンライン（Zoom）での選考の実施になります。受験に際しては、インターネットに接続可能な、受験者の顔の映像を映すことができるカメラ付きの端末（パソコン、タブレット、スマートフォン等）が必要です。そのうえで、インターネット通信環境が安定しており、生活音等の影響がない場所で受験してください。
大量のデータ通信が発生する恐れがあるため、また安定した通信環境での受験のため、パソコンの場合はLANケーブルに接続された状況または安定したWi-Fi環境下、タブレット、スマートフォン端末の場合は安定したWi-Fi環境下で受験できるようにしてください。パソコンでの受験を推奨いたしますが、使用端末による受験上の不利はありません。
第一次試験合格者に対しては、専用ホームページでオンライン選考での注意点等を配信するとともに、事前に通信環境のテスト（必須、P.26参照）を行います。

受験票について

＜第一次選考受験票＞
⑴出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からマイページにて印刷できます。「受験票」を各自印刷してください。
⑵「受験票」はインターネット出願のマイページに表示されます。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
⑶インターネット出願のマイページから「受験票」を表示し、記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までご連絡ください。
⑷第一次選考受験票は、第一次選考合格発表の合否確認に使用します。

＜第二次選考受験票＞
⑴第一次選考合格者には、「第一次選考合格通知（第二次選考受験票）」および「第二次選考のご案内」を郵送します。
⑵第二次選考当日には、「第一次選考合格通知（第二次選考受験票）」を必ず手元に準備してください。
※第一次選考受験票は不要です。

郵送日：2025年9月30日（火）
（到着は1 ～ 3日後になります）

第二次選考受験上の注意

＜LTD方式の注意点＞

⑴第二次選考受験票（第一次選考合格通知）は、受験時必ず手元に準備し、いつでも提示できるようにしておいてください。

⑵第二次選考の際は、時計があった方が便利ですので、時計は各自で極力ご準備ください。ストップウォッチの利用も可とします。

⑶LTDの際、手元に置けるものは受験票、予習ノート、筆記用具、時計になります。LTD中に予習教材を見ることや使用端末で、生成AIや検索サイト等の利用はできません。

⑷「Zoom」は、パソコンでの機能の方が充実しており、スムーズに操作できます。

⑸「Zoom」のシステム利用時の通信量は、１時間程度で約500～700MB（メガバイト）を消費しますので、LANケーブル接続のパソコン利用以外の場合は、できるだけWi-Fi環境下での受験を推奨します。ただし、公衆無線LAN（Wi-Fi）は通信速度が安定しないため利用しないでください。

⑹受験場所は、生活音等による受験の妨げがないよう、静穏な環境を各自ご検討ください。生活音に十分配慮したうえで、自宅での受験も可とします。

⑺受験時、口元が見えない場合には話しているかどうか確認しづらいため、画面上で口元が隠れないように注意してください。

⑻受験者の話し声が小さい場合、また他の受験者の声が聞き取りづらい場合は受験が不利になる場合がありますのでご注意ください。受験時にイヤホン、イヤホンマイク、ヘッドセット等の使用は可とします。

⑼受験時、利用端末のバッテリー残量には注意をしてください。

⑽服装は自由です。

第一次選考合格者に対しての通信環境テストについて

第一次選考合格者に対しては、第二次選考のオンライン接続の通話環境テストを以下の日時にて行います。各受験者の実施時間は、第一次選考合格発表日に郵送する「第二次選考のご案内」にて通知します。
大学から時間帯を指定しますので、対応できるように準備をお願いいたします。通信環境テストは複数名のグループごとに20～30分程度で行います。
大学が指定した実施日時でどうしても都合がつかない場合は、個別にご相談に応じます。
実施日：2025年10月11日（土） 9：15～17：45
① 9：15～ 9：45　②10：00～10：30　③10：45～11：15　④11：30～12：00
⑤13：30～14：00　⑥14：15～14：45　⑦15：00～15：30　⑧15：45～16：15
⑨16：30～17：00　⑩17：15～17：45

不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
また、受験したPASCAL入試の全ての選考の成績を無効とします。
なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

⑴志願票、受験票へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることなど）をすること。
⑵受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
⑶試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
⑷試験において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑸試験において監督者等の指示に従わないこと。
⑹その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

グローバル人材育成入試

グローバル人材育成入試　選考趣旨

本学は、創価大学グランドデザイン2021-2030において、「価値創造を実践する『世界市民』を育む大学」を掲げ、教育研究を行っています。世界がますます複雑化するなかで、グローバルな視点と人間力で課題解決の方途を示せる人材が求められています。

本入試「GCP型」では、世界市民として、国際社会の課題に高い関心をもち、解決に向けた知力と人間力を備える学生を、本学が実施するGlobal Citizenship Program（GCP）へ受け入れます。また、本入試「グローバル特色型」では、国内外の問題にグローバルな視点をもち、探究し行動する人材で、豊かな人間力を備える学生に対し、海外短期研修や特色ある学部プログラム提供します。

受験生の果敢なチャレンジをお待ちしています。

特徴

【グローバル人材育成入試　GCP型・グローバル特色型共通】

●合格者のうち、希望者には本学が有する国際学生寮への入寮を確約（初年次のみ）

※男子寮は滝山国際寮、女子寮は万葉国際寮、創春寮、サンフラワーホールより選択。入寮後は当該寮の規則やルールに従って生活をしていただきます。

●合格者には、以下の奨学金を給付

（1）特別奨学生

経済経営・法・文・教育・国際教養学部は年額40万円、理工・看護学部は年額50万円給付

※国際教養・看護学部はグローバル特色型のみ

※1年次は入学後に年額を給付（4月に給付予定）し、2～4年次以降は春学期・秋学期2回に分けて半額ずつ給付

※毎年、学業成績による継続審査あり

（2）創友会グローバル奨学金

本学の同窓生組織「創友会」より、入学前に30万円を給付

※給付後に入学を辞退した場合は要返金

なお、「創価大学創友会牧口記念奨学金」との併用はできません。その他の学内奨学金及び、学外奨学金（「高等教育の修学支援新制度」「日本学生支援機構」等）との併用は可能です。

【GCP型】

●グローバル・シティズンシップ・プログラム（GCP）を確約

※フィリピン研修を含む

●合格者のうち、希望者には経済経営学部HOPE、法学部GLPを確約

【グローバル特色型】

●本学が実施する海外短期研修への参加確約と確約した研修への参加費用のうち上限35万円まで助成

※入学後、研修応募時に当該研修の募集基準を満たすこと

※研修の確約・参加費助成は在学中に1度のみ

※「学部プログラム」の中で、理工学部国際EP、看護学部GNEPを希望する場合は、海外短期研修参加費助成をプログラム内の研修参加費に充当する

●合格者のうち、希望者には「学部プログラム（文・教育・国際教養学部は無し）」を確約

選考について

グローバル人材育成入試　選考方法

探究プレゼンテーション（看護学部は免除）、英語小論文、面接を実施し、出願書類をあわせた総合判定により合格者を決定します。
※GCP型は、看護・国際教養学部は募集しない。

（1）＜探究プレゼンテーション＞

高校在学時に「総合的な探究の時間」の科目等で取り組んだ課題テーマを1つ挙げ、その内容についてプレゼンテーションを10分以内で発表し、受験者相互に5～10分質疑応答を行ってもらいます。

事前にその課題の概要、問題点、解決方法等をまとめて、プレゼンテーション資料を作成のうえ、そのファイルを、10月14日（火）までにアップロードしてもらいます。データ提出後は、原則修正できません。

試験当日は、試験室のパソコンを使用して発表を行ってもらいます。プレゼンテーション資料は、パソコンで作成したものとしますが、作成のために使用するソフトウェアについては問いません。

（2）＜英語小論文＞

英語500words以下となります。学部学科の専門性を問わない一般的な事項について問う問題を出題します。

（3）＜面接＞

個人面接（1人15分程度）とし、学科毎に行います。国際教養学部は英語で行います。

（4）＜GCP面接＞　※GCP型出願者のみ対象

個人面接（20分程度）主に日本語で実施し、一部英語での質疑応答を含みます。

グローバル人材育成入試　入学試験日等

試験日	出願期間	合格発表
2025年10月18日（土）	2025年9月16日（火）～9月26日（金）	2025年11月8日（土）

試験場	住所
創価大学	〒192-8577　東京都八王子市丹木町1-236

＜試験時間割＞

9：50	試験教室集合完了
10：10～11：30	探究プレゼンテーション
12：50～13：20※	英語小論文
14：00～	面接（GCP型出願者は学科毎の面接終了後、GCP面接を課す）

※看護学部受験生集合は12：30とする。

各種プログラムについて

■GCP（Global Citizenship Program）

今日の社会は、高度知識社会であり、グローバリゼーションが急速に進展している社会です。こうした時代に生き、GCPで学ぼうとする学生の皆さんは、文系学部・理系学部であることを問わず、あらゆる知識を吸収しようとする意欲を持ち、論理的思考力や問題発見・解決能力、さらにはリーダーシップやコミュニケーション能力を身につけることが求められます。

GCPは創価大学の一部の学部に所属する学生のみが対象ではなく、経済経営・法・文・教育・理工学部の5学部を対象に学生を選抜します。定員は約30名と、決して多くはありませんが、入学したそれぞれの学部に所属したままの参加となります。

従って、本学の一組織や一部の教員だけがGCPに関わるのではなく、創価大学全体で皆さんをサポートします。また、それぞれの学部の学生が集まることで、多様性が育まれることを期待しています。

英語や数理能力、課題発見・解決能力などを養成する科目をはじめ、世界水準の教養を目指す土台作りとして、最初の2年間で集中的にどの分野にも共通する学問の基礎（教養）を学びます。本プログラム全体で32単位を修得します。

これらの科目（32単位）は各学部のカリキュラムとは別に提供しますので、各学部の卒業要件単位数に上乗せが必要です。

具体的にGCPでは学生に次のことを期待します。

1. 学問を深く学ぶために必要な基礎学力を身につけている、もしくはそれを身につける努力をいとわず、文系・理系を問わず、あらゆることを学ぼうとする学問探究への強い意欲があること。
2. 与えられたカリキュラムの中だけで学ぶのではなく、そこから自らの関心の幅を広げ、自ら課題・問題を発見し、それを解決するための力を身につけようとする強い自主性を有していること。
3. 将来、国際的企業、国際協力機関、海外大学院、国家公務員や国内企業への就職—などを進路として考えていること
4. 海外留学や国際社会で通用するレベルの語学力（英語）を身につけることに強い意欲があること。
5. 現代の国内外の諸問題や、歴史・文化などに強い関心を持っていること。
6. これまでの諸活動などを通して、リーダーシップを発揮した経験や人々に貢献したという経験を持っていること。そしてこれからもリーダーシップの発揮や人々への貢献を志向していること。

詳細はこちらから　https://www.soka.ac.jp/seed/gcp/

学部プログラム

■経済経営学部

【HOPE(Honors Program in Economics)】

グローバルな経済社会に貢献するリーダーや、地域社会に貢献できる人材を育成するプログラム（定員は15名程度）。国内外の一流民間企業・大学院のみならず、国連や世界銀行などの国際機関への就職を目指す学生が対象となり、1年次春学期より開始となります。

【グローバル・ビジネススクール・プログラム】
経済経営学部は海外のビジネススクール（スイス・フランス・カナダ・ベトナムなど７校）と協定を結び、取得単位を卒業単位として認定しています。派遣選考にあたって、１校の留学を確約します（各プログラムに言語要件あり）。また､2年生以上がヒューマニスティック・リーダーシップ・プログラムに参加することを促し、自身の成長と共に他者の成長にも貢献できる自他ともの人間主義的リーダーシップを学ぶ機会を提供します。

【高度会計人材育成プログラム】
経済経営学部では、多くの公認会計士を輩出しています。最年少で２年次に合格者を出している実績があります。通常、公認会計士試験の受験者を対象に３・４年次に専門演習を設けていますが、これを１年次から参加できるようにし、早期合格をサポートします。

■法学部
【GLP（Global Lawyers Program)】
弁護士、裁判官、検察官などの法曹（法律家）を目指して、創価大学法科大学院（ロースクール）の既修者コース等に進学することに特化させた教育プログラムです（定員は25名程度)。国際的に活躍する法律家に求められる知識と能力を修得することによって、国際的視野に立って鋭敏な人権感覚をもち、問題解決のために法を活かして行動できる法律家を育成します。

【国際平和・外交コース】
地球的諸問題の解決に貢献するグローバル・リーダーの育成を目的とし、外交官、国際公務員、グローバル企業、国内外大学院進学等の進路を目標に平和問題について学ぶコースです。理論と実務、日本語とAll Englishによる科目をバランスよく配置し、高い専門性と語学力を身につけ、国際社会で活躍・貢献できる力を養成します。２年次春学期より開始となります。

■理工学部
【国際技術協力EP（Educational Program)】
理工学の基礎知識と工学技術を、発展途上国、新興国等へ展開できる国際性豊かな人材を育成するためのプログラムです。海外で仕事や研究をするための英語力と知識・技術を2年間で習得。2年次春休みにはインドネシア・スラバヤ工科大学で海外研修を行います。本研修への参加確約と助成（上限35万円)。理工学部ならではの科学技術についてのディスカッション等、実践的なコミュニケーション能力を身につけることができます。

■看護学部
【GNEP（グローバル・ナーシング・エクスプローラー・プログラム】
看護の専門性を活かし、将来グローバルに活躍することを目指す学生をサポートするプログラムです。将来の目標にあわせ在学中のキャリア支援を行います。長期休暇中に本学実施の短期海外研修以外の保健衛生関連の海外インターシップまたは海外大学のサマースクールの参画支援と助成（上限35万円）を行います。

受験にあたっての注意事項

探究プレゼンテーションの提出について

以下のWEBページの「総合型選抜グローバル人材育成入試」の項目の「探究プレゼンテーションのデータ提出はコチラから」のバナーからアップロードして提出してください。

https://www.soka.ac.jp/admissions/department/internet-syutsugan
【提出期限】 2025年10月14日（火）まで厳守

（1）プレゼンテーション資料内に氏名や高校名称などの個人に関する情報は含めないでください。
（2）一度提出したデータは内容を修正できませんので、十分確認して提出してください。
（3）アップロードのためにはGoogleアカウントが必要です。アカウントを持っていない方は、Google アカウント（Gmailアドレス）を作成してください。
（4）データのファイル名は「志望学科」「受験番号※」「氏名」としてください
（例）情報システム工学科　4812345　創価太郎
※受験番号の確認方法
次のページの「受験票について」の手順でダウンロードする「受験票」に記載されています。「GCP型」「グローバル特色型」併願者は「48」で始まる「グローバル特色型」の受験番号を記載ください。）」

試験場への入退場

（1）受験票は必ず携行し、試験教室入口で提示してください。もし受験票を紛失したり忘れた場合は、試験教室入口の係員に申し出てください。本人であることを確認の上、受験票が再発行され入室することができます。
（2）試験場ならびに試験教室（創価大学）は午前9時から、入場可能です。
（3）試験教室には、試験開始時刻の20分前までに入場し、ご自分の受験番号の席に着席してください。
（4）各試験には、入室限度時刻（試験開始後20分）を設けています。
（5）試験時間中に退出することはできません。
（6）全試験が終了するまで、特別な理由がない限り試験場の外へは出られません。
（7）スリッパ等の上履きを持参する必要はありません。

受験票について

（1）出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からマイページにて印刷できます。「受験票」を各自印刷してください。
（2）「受験票」はインターネット出願のマイページに表示されます。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
（3）インターネット出願のマイページから「受験票」を表示し、記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL：042-691-4617）までご連絡ください。
（4）「受験票」は印刷のうえ、試験当日に必ずご持参ください。

受験上の注意

（1）受験票は必ず机の上に置いてください。
（2）解答用紙への記入は、黒鉛筆（HB以上が望ましい）、プラスチック製消しゴムを使用してください。
（3）机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計です。
（4）定規、下敷、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用は認めません。
（5）携帯電話・スマートフォンは、必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
（6）試験教室には時計がないため、時計が必要な方は各自用意してください。なお、携帯電話・スマートフォンは試験中には電源を切るため、時計としての使用もできません。
（7）服装は自由です。ただし、英文字、和歌・格言等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
また、受験した入試の全ての教科・科目等の成績を無効とします。
なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

（1）志願票、受験票、活動報告書等の出願書類、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
（2）カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
（3）他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
（4）配付された試験問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
（5）解答用紙を試験室から持ち出すこと。
（6）「解答を始めてください」の指示の前に、試験問題を開いたり解答を始めること。
（7）「解答をやめてください。鉛筆を置いてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

（8）試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり使用すること。
（9）試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
（10）試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
（11）試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
（12）試験場において監督者等の指示に従わないこと。
（13）その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他

（1）当日は、持参した昼食を試験教室等でとることができます。（なお学内でも軽食を販売しております）
（2）換気のために試験教室の窓を開放したままにする場合があります。室内が寒くなる可能性がありますので、上着を持参してください。
（3）受験生以外の保護者や付き添いの方は、キャンパスに入構できますが、試験場校舎内には一切入れません。
（4）試験当日は、交通渋滞等の不測の事態により、試験場まで予想以上の時間がかかる場合がありますので、余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
（5）受験中に気分が悪くなった場合等は、すぐに試験監督員に申し出てください。
（6）面接試験の終了時間は、面接を受ける順番によりますが、最終は午後4時頃を予定しています。帰宅する際の飛行機や新幹線のチケットを予約される場合は、時間に余裕をもった計画を立ててください。
（7）試験教室に忘れ物をした場合は、試験本部（TEL：042-691-4617）に問い合わせてください。
（8）宿泊施設については、創価大学では斡旋していません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。
また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
詳細については、措置内容が決定後、本学ホームページに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

＜受験生の皆さんへお願い＞
（1）入学試験会場での感染症（インフルエンザ等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。
（2）咳・くしゃみがでる方は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の方への感染防止にご配慮ください。

国際バカロレア入試

国際バカロレア入試　選考趣旨

本学は、創価大学グランドデザイン2021-2030において、「価値創造を実践する『世界市民』を育む大学」を掲げ、教育研究を行っています。世界がますます複雑化するなかで、グローバルな視点と人間力で課題解決の方途を示せる人材が求められています。

本入試「国際バカロレア入試」では、国内外の問題にグローバルな視点をもち、探究し行動する人材で、豊かな人間力を備える学生を受け入れます。

受験生の果敢なチャレンジをお待ちしています。

国際バカロレア入試　選考方法

書類審査と面接の結果を総合して行います。

（1）書類審査（100点）

以下、1～3を提出のうえ、それらを総合的に評価する。

1. IB資格取得（見込み）証明書
2. 調査書
3. 活動報告書（本学所定の様式）

（2）面接（100点）

試験時間	教科	選考方法
14：00～	面接	原則として面接員2名、受験生1名で行います。 ※国際教養学部は、英語で行う。

【試験場】

創価大学中央教育棟（東京都八王子市丹木町1-236）

国際バカロレア入試　入学試験日等

試験日	出願期間	合格発表
2025年10月18日（土）	2025年9月16日（火）～9月26日（金）	2025年11月8日（土）

試験場	住所
創価大学	〒192-8577　東京都八王子市丹木町1-236

受験にあたっての注意事項

試験場への入退場

（1）受験票は必ず携行し、試験場入口で提示してください。もし受験票を紛失したり忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。本人であることを確認の上、受験票が再発行され入場することができます。
（2）試験教室には、試験開始時刻の20分前までに入場し、自分の受験番号の席に着席してください集合教室については当日、掲示します）。ただし、13：00以降にご入場ください。
（3）面接試験は、教室集合後、諸注意事項を説明し、その後面接室へ係員が順次誘導しますので、順番がくるまで教室で待機してください。
（4）面接室へ移動する際は、手荷物を持って教室を出てください（面接終了後は教室へ戻れませんのでご注意ください）。
（5）スリッパ等の上履きを持参する必要はありません。

受験票について

（1）TAO上で出願に「受験票」が発行されますので、入試当日に必ず印刷をしてお持ちください。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
（2）「受験票」の記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL：042-691-4617）までご連絡ください。

その他

（1）換気のために試験教室の窓を開放したままにする場合があります。室内が寒くなる可能性がありますので、上着を持参してください。
（2）受験生以外の保護者や付き添いの方は、キャンパスに入構できますが、試験場校舎内には一切入れません。
（3）試験当日は、交通渋滞等の不測の事態により、試験場まで予想以上の時間がかかる場合がありますので、余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
（4）受験中に気分が悪くなった場合等は、すぐに試験監督員に申し出てください。
（5）面接試験の終了時間は、面接を受ける順番によりますが、最終は15：00頃を予定しています。帰宅する際の飛行機や新幹線のチケットを予約される場合は、時間に充分余裕をもった計画を立ててください。
（6）試験場に忘れ物をした場合は、試験本部（TEL：042-691-4617）に問い合わせてください。
（7）宿泊施設については、創価大学では斡旋していません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については、措置内容が決定後、本学ホームページに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

＜受験生の皆さんへお願い＞

（1）入学試験会場での感染症（インフルエンザ等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。

（2）咳・くしゃみがでる方は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の方への感染防止にご配慮ください。

基礎学力方式（専願型・併願型）共通

基礎学力方式　各学部学科の選考趣旨

1.　経済経営学部ビジネス学科

本学部は以下のアドミッション・ポリシーを掲げて、入学選抜を行います。

（1）経済経営学部の理念に共感し、世界の平和と人類の幸福に貢献し、広く社会で活躍しようとする目的観に立って本学部での学修を希望する学生。

（2）問題発見・解決に必要な専門知識と手法を習得するために、高等学校までの教育において到達目標とされる基礎学力を有している学生。

（3）基礎的な英語能力を有している学生。

（4）地球規模や身近な課題に主体的に取り組む資質と意欲のある学生。とくに総合型選抜入試基礎学力方式では、筆記試験と合わせて書類審査と個別面接を実施します。
そこでは、クラブ、委員会、ボランティアといった高校での諸活動や、語学や数理・情報関連の各種資格の取得状況を総合的に判断するとともに、受験生一人ひとりの人間性・社会性・問題意識の高さ等について丁寧に審査します。高い学習意欲をもち、社会に貢献する人材を目指す皆さんの志願を待っています。

2.　法学部法律政治学科

本学部では、次のような人材の輩出を目指しています。（1）自分の意見を的確に表現できるとともに、将来についての明確な目標やビジョンをもち、その実現のために能動的に考え、行動ができる主体性ある人材。（2）社会における様々な出来事や法的紛争について、問題を発見し、それを分析し解決する能力を有する、創造性豊かな人材。（3）「生命」や「人権」の大切さを理解し、他者への思いやりをもった、人間性豊かな人材。（4）グローバルな発想と視野をもって、「平和社会」の実現に寄与することのできる国際性豊かな人材。そのために、とくに基礎学力方式では、単に学力テストの結果だけで合否を判断するのではなく、より多角的、総合的な観点から人物を判断し、評価することに主眼を置いています。

英語、数学、国語いずれかの筆記試験を課しますが、それに加えて、面接で以下の点を審査します。大学での学問研究に強い意欲をいだいているか、将来について一定の目標を持っているか、これまで培ってきた教養はどの程度か、などです。また、高等学校での勉学、クラブ活動、資格取得などの実績も考慮されます。大学教育に必要な基礎学力を有し、熱意あふれる生徒の皆さんの志願を期待しています。

3.　文学部人間学科

文学部人間学科は、言語・社会・歴史・哲学・文学など、広範囲にわたる人間の文化活動を深く学ぶことで、次のような人材育成を目指します。（1）人間として、幅の広く、かつ深い教養を身につけ、自己啓発・自己実現する力をもった人材。（2）文章力、発表力、情報収集力など、語学やメディアスキルとともに、時代の要請に対応した基礎能力を身につけた人材。（3）人間理解、生命理解の上に立った、世界の文化形成、平和建設に貢献する人材。すなわち「人間学科」の名称が示すように、「創造的人間」「全体人間」として、各界・各分野で本格的に活躍できる実力を養成したいと考えています。

基礎学力方式では、皆さんの高校時代の状況を総合的に評価し、学力テストとともに、面接を行います。とくに面接では、質疑応答を通して、学習への意欲・目的観や問題意識などを評価したいと思っています。意欲ある皆さんの積極的な応募をお待ちしています。

4. 教育学部心理・教育学科、児童教育学科共通

本学部では、一般的な指導力はいうまでもなく、学習者の心情を理解し適応を援助する能力、コミュニケーション（国際的共通語としての英語による理解・伝達を含む）の能力、情報処理と機器操作の能力、問題解決能力などを重点的に養成しようとしており、そうした諸能力の素地となる学習能力・思考力・持続力などの基礎的能力をとくに重視して評価します。

そのために、基礎的能力が反映しやすい英語使用の能力をひとつの重要な尺度として活用するとともに、面接では人間性・学習意欲・目標意識の明確さなどを中心に、上述の諸能力を可能な限り考慮に含めて評価する方針です。

5. 理工学部情報システム工学科、グリーンテクノロジー学科、生命理工学科共通

本学部では、理工学の基礎から応用にいたる学問分野を学び、人間主義を標榜する建学の精神を尊重し、下記のような人材を広く社会に求めます。

(1) 社会に必要な科学技術の健全な価値を提示したいと願う人
(2) 平和の理念に徹し、民衆幸福のため他者へ貢献する世界市民をめざす人
(3) 進取の気性を持ち真摯に学問に取り組む労苦を惜しまない人

上記の高い志に支えられたグローバルな適応力を備え、産業界、教育界、官界、あるいは学術界などの広い分野で活躍できる人材を育成します。

基礎学力方式では、英語、数学、国語の基礎学力テストとともに、皆さんの高校時代の状況を、生活態度、成績、学内活動、学外活動、ボランティア、資格取得等の観点から総合的に評価します。また、面接においては、上記の求める人材像に相応しい意欲、目的観、問題意識を有するかについて評価する方針です。

6. 看護学部看護学科

本学部は、生命尊厳を基調とし、生命力を引き出す慈愛の看護を実践できる人材の育成を目指し、次の5点をアドミッション・ポリシーに掲げて、入学選抜を行います。

(1) 心身ともに健康で、生命の尊厳を探求し生涯学び続けていこうとする学生
(2) 適切なコミュニケーションを通じ、良好な人間関係を形成しようとする学生
(3) 人間の心と体に関心を持ち、科学的に理解しようとする学生
(4) グローバル化する健康問題に関心を持ち、自発的に問題の探究をしようとする学生
(5) 人々の健康の保持・増進のために看護の分野で社会に貢献しようとする学生

特に基礎学力方式では、学力テストだけでは測ることのできない、学びに対する意欲、基礎的なコミュニケーション能力、人間の身体や健康問題を始めとした社会問題に対する問題意識の高さなどを、高校生活における学業や課外活動等への取り組み、および面接における質疑応答を通じて確認します。

ヒューマンケアのプロフェッショナルを目指す、向上心と向学心に溢れた皆さんの志願を待っています。

7. 国際教養学部国際教養学科

本学部は、グローバル時代の諸問題を自分自身の課題ととらえ、その解決に進んで取り組む地球市民の育成を目指しています。そのために、(1) 異文化を理解し、グローバル社会で通用する高度な英語運用能力、(2) 人文・社会科学にわたる幅広い教養、(3) 学際的視点から課題を分析し、創造的な解決を導く問題解決力、(4) 国際社会の平和と繁栄を目指すグローバル・マインドを有する人材を求めています。国際教養学部では、授業は基本的に英語で行われるため、英語力は必須です。

基礎学力方式では、出願資格として、国際教養学部で定めた基準以上の英語資格・スコアの提出を求めています。そのうえで、世界に生起するさまざまな課題の現象を分析し、その本質に迫り、解決の方途を提示するのに必要な論理的思考能力を判断するために、国語の試験を課します。さらに、書類審査と面接を通して、世界各地で生起する諸問題への深い関心と、国際貢献の高い志を、多角的・総合的な観点から評価します。世界を舞台に活躍する、未来のリーダーの積極的な志願を待っています。

基礎学力方式（専願型）選考方法

（1）書類審査（50点）
・調査書
・自己推薦書
・出願資格・各種資格等証明書類
（2）筆記試験（100点）※外部英語検定試験の利用についてはP.41参照
（3）面接試験（50点）※面接は、面接員2名、受験生1名で行う。国際教養学部については、日本語と英語の両言語を用いて行う。

基礎学力方式（併願型）選考方法

（1）書類審査（50点）
・調査書
・活動報告書
・出願資格・各種資格等証明書類
（2）筆記試験（100点）※外部英語検定試験の利用についてはP.41参照
（3）面接試験（50点）※面接は、面接員2名、受験生1名で行う。国際教養学部については、日本語と英語の両言語を用いて行う。

基礎学力方式（専願型・併願型）入学試験日程等

試験日	出願期間	合格発表
2025年10月25日（土）	2025年9月29日（月）～10月14日（火）＜締切日消印有効＞	2025年11月8日（土）

試験場	住所
創価大学	〒192-8577　東京都八王子市丹木町1-236

基礎学力方式　試験時間・試験科目

時間	教科（配点）	学部	経済経営	法	文	教育		理工			看護	国際教養
		学科	ビジネス	法律政治	人間	心理・教育	児童教育	情報システム工	グリーンテクノロジー	生命理工	看護	国際教養
		出題科目										
書類審査（50点）		出願時に提出された書類を審査										
10：30～11：30	筆記試験（100点）	「英語」、「数学」、「国語」のいずれかを選択 ※1 ※2 ※3										「国語」※3
休憩（昼食）90分												
13：00～	面接試験（50点）	原則として面接員2名、受験生1名で行います。国際教養学部は日本語と英語の両言語を用いて行います。										

筆記試験は全てマークシートによる解答方式です。

※1　英語：英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

※2　数学：数学Ⅰ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学Ⅱ、数学B（数列）

※3　国語：現代の国語、言語文化（近代以降の文章のみ）

●試験開始の20分前までに入場してください。なお、遅刻限度時刻（試験開始後20分）を設けています。

●得点調整について

選択科目については、難易度差による不利が生じないよう、判定処理を行います。

得点調整する場合は、中央値補正による得点調整を行います。

外部英語検定試験の利用について

以下①～⑤のスコア等所持者は、その点数に従って筆記試験「英語」の得点を換算します。得点換算した場合も書類審査、面接試験は実施します。

① 実用英語技能検定2級以上の検定試験のCSE2.0スコア	② GTEC検定版（Core/Basic/Advancedタイプ）およびGTEC CBTタイプ（オフィシャルスコア）	③ TOEIC® LISTENING AND READING TEST（公開テスト）	④ TOEFL iBT（Test Dateスコア）※MyBest™スコア不採用	⑤ IELTS アカデミック・モジュール（オーバーオール・バンド・スコア）	換算率（3段階）
2300	1180	730	72	5.5	90%
2140	1055	640	63	5	80%
1980	930	550	54	4.5	70%

※外部英語検定試験の利用者は、筆記試験「英語」を受験しなくてもよい。受験した場合は、外部英語検定試験換算点と筆記試験「英語」で高い得点を合否判定に使用（「国語」「数学」を受験した場合は「国語」「数学」は無効で、外部英語検定換算点のみ採用）します。

また、外部英語検定試験の得点換算は、中央値補正法による得点調整を行いません。

※証明書類の提出方法、注意事項（P.13）を必ずご確認ください。

女子特別選抜

女子特別選抜　理工学部（情報システム工学科、グリーンテクノロジー学科、生命理工学科共通）の選考趣旨について

本学部では、理工学の基礎から応用にいたる学問分野を学び、人間主義を標榜する建学の精神を尊重し、下記のような人材を広く社会に求めます。

（1）社会に必要な科学技術の健全な価値を提示したいと願う人
（2）平和の理念に徹し、民衆幸福のため他者へ貢献する世界市民をめざす人
（3）進取の気性を持ち真摯に学問に取り組む労苦を惜しまない人

上記の高い志に支えられたグローバルな適応力を備え、産業界、教育界、官界、あるいは学術界などの広い分野で活動できる人材を育成します。

女子特別選抜は、建学の精神に基づき、女性が理工分野で可能性を開き、社会に貢献できるよう、多様性と創造性を育むことを目指して設置された入試です。本入試では、英語、数学、国語の基礎学力に加え、生活態度、成績、学内外活動、ボランティア、資格取得等を総合的に評価します。面接では、本学の求める人物像や本入試の趣旨に合致する意欲、目的意識、問題意識を評価する方針です。

女子特別選抜　選考方法

出願資格を満たす者は、「女子特別選抜」に加えて、自動的に「基礎学力方式（専願型）」での選考も行う。合否判定は、まず「女子特別選抜」で行い、その後に「基礎学力方式（専願型）」の順で行う。

なお、選考の結果、募集人員に満たない場合であっても、総合成績が著しく低い場合は不合格とする場合がある。

（1）書類審査（50点）・調査書　・自己推薦書　・出願資格・各種資格試験等証明書類
（2）筆記試験（100点）
（3）面接試験　①基礎学力方式と同じ設問（50点）　②女子特別選抜の設問（50点）
※面接は面接員2名、受験生1名で行う。

女子特別選抜　試験時間・試験科目

時間	教科（配点）	学部	理工		
		学科	情報システム工	グリーンテクノロジー	生命理工
		出題科目			
書類審査（50点）		出願時に提出された書類を審査			
10：30～11：30	筆記試験（100点）	「英語」、「数学」、「国語」のいずれかを選択 ※1 ※2 ※3			
休憩（昼食）90分					
13：00～	面接試験（①50点）（②50点）	原則として面接員2名、受験生1名で行います。			

筆記試験は全てマークシートによる解答方式です。
※1　英語：英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
※2　数学：数学Ⅰ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学Ⅱ、数学B（数列）
※3　国語：現代の国語、言語文化（近代以降の文章のみ）
●試験開始の20分前までに入場してください。なお、遅刻限度時刻（試験開始後20分）を設けています。
●得点調整について
選択科目については、難易度差による不利が生じないよう、判定処理を行います。
得点調整する場合は、中央値補正による得点調整を行います。

外部英語検定試験の利用について

以下①～⑤のスコア等所持者は、その点数に従って筆記試験「英語」の得点を換算します。得点換算した場合も書類審査、面接試験は実施します。

① 実用英語技能検定 ２級以上の 検定試験の CSE2.0スコア	② GTEC検定版 (Core/Basic/ Advancedタイプ) およびGTEC CBTタイプ (オフィシャルスコア)	③ TOEIC® LISTENING AND READING TEST (公開テスト)	④ TOEFL iBT (Test Dateスコア) ※MyBest™スコア 不採用	⑤ IELTS アカデミック ・モジュール (オーバーオール・ バンド・スコア)	換算率 （３段階）
2300	1180	730	72	5.5	90%
2140	1055	640	63	5	80%
1980	930	550	54	4.5	70%

※外部英語検定試験の利用者は、筆記試験「英語」を受験しなくてもよい。受験した場合は、外部英語検定試験換算点と筆記試験「英語」で高い得点を合否判定に使用（「国語」「数学」を受験した場合は「国語」「数学」は無効で、外部英語検定換算点のみ採用）します。
また、外部英語検定試験の得点換算は、中央値補正法による得点調整を行いません。

※証明書類の提出方法、注意事項（P.13）を必ずご確認ください。

女子特別選抜　入学試験日程等

試験日	出願期間	合格発表
2025年10月25日（土）	2025年9月29日（月）～ 10月14日（火）＜締切日消印有効＞	2025年11月8日（土）

試験場	住所
創価大学	〒192-8577　東京都八王子市丹木町1-236

女子特別選抜　合格者特典

（1）入学前

・合格者への初年次のみ特別奨学金50万円給付

※本入試合格者のうち、「総合型選抜　基礎学力方式（専願型）」の試験において特別奨学生に相当する成績を収めた場合は、4年間（学業成績による継続審査あり）の採用となる。ただし、重複受給は無し。

なお、「女子特別選抜」として入学手続きする場合、下記の学部プログラムは変わらず対象者となる。

・女子寮へ入寮希望者は優先確約

※入寮先は希望通りにならない場合があります。また、入寮後は当該寮の規則やルールに従って生活をしていただきます。

（2）入学後＜学部独自＞

（1）女子学生が成長できるためのアドバイザー制度の導入（本入試入学生対象）

（2）女子学生コミュニティーの推進（全女子学生対象）

（3）理系リーダーシップセミナー（仮称）への参加推奨（全女子学生対象）

など

基礎学力方式（専願型・併願型）・女子特別選抜
受験にあたっての注意事項

試験場への入退場

（1）受験票は必ず携行し、試験場入口で提示してください。もし受験票を紛失したり忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。本人であることを確認の上、受験票が再発行され入場することができます。
（2）試験場ならびに試験教室（創価大学）は午前9時から、入場可能です。
（3）試験教室には、試験開始時刻の20分前までに入場し、ご自分の受験番号の席に着席してください。
（4）筆記試験では、入室限度時刻（試験開始後20分）を設けています。
（5）試験時間中に退出することはできません。
（6）全試験が終了するまで、特別な理由がない限り試験場の外へは出られません。
（7）スリッパ等の上履きを持参する必要はありません。

受験票について

（1）出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からマイページにて印刷できます。「受験票」を各自印刷してください。
（2）「受験票」はインターネット出願のマイページに表示されます。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
（3）インターネット出願のマイページから「受験票」を表示し、記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までご連絡ください。
（4）「受験票」は印刷のうえ、試験当日に必ずご持参ください。なお、女子特別選抜の出願者には、「基礎学力方式（専願型）」と「女子特別選抜」の2種類の受験票が発行されます。受験当日は、「女子特別選抜」の受験票をご持参ください。

受験上の注意

(1) 受験票は必ず机の上に置いてください。
(2) 解答用紙への記入は、黒鉛筆（HB以上が望ましい)、プラスチック製消しゴムを使用してください。
(3) 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計です。
(4) 定規、下敷、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用は認めません。
(5)「受験科目の選択」は、試験問題を解答する際に行います。選択する受験科目を事前に登録することはありません。
(6) 携帯電話・スマートフォンは、必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
(7) 試験教室には時計がないため、時計が必要な方は各自用意してください。なお、携帯電話・スマートフォンは試験中には電源を切るため、時計としての使用もできません。
(8) 服装は自由です。ただし、英文字、和歌・格言等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

また、受験した入試の全ての教科・科目等の成績を無効とします。

なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

(1) 志願票、受験票、自己推薦書、活動報告書、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
(2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
(3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
(4) 配付された試験問題を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
(5) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
(6)「解答を始めてください」の指示の前に、試験問題冊子を開いたり解答を始めること。
(7)「解答をやめてください。鉛筆を置いてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
(8) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり使用すること。
(9) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
(10) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
(11) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
(12) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
(13) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他

(1) 当日は、持参した昼食を試験教室等でとることができます。(なお学内でも軽食を販売しております)
(2) 換気のために試験教室の窓を開放したままにする場合があります。室内が寒くなる可能性がありますので、上着を持参してください。
(3) 受験生以外の保護者や付き添いの方は、キャンパスに入構できますが、試験場校舎内には一切入れません。
(4) 試験当日は、交通渋滞等の不測の事態により、試験場まで予想以上の時間がかかる場合がありますので、余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
(5) 受験中に気分が悪くなった場合等は、すぐに試験監督員に申し出てください。
(6) 面接試験の終了時間は、面接を受ける順番によりますが、最終は午後4時頃を予定しています。帰宅する際の飛行機や新幹線のチケットを予約される場合は、時間に余裕をもった計画を立ててください。
(7) 試験教室に忘れ物をした場合は、試験本部(TEL：042-691-4617)に問い合わせてください。
(8) 宿泊施設については、創価大学では斡旋していません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ等)の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については、措置内容が決定後、本学ホームページに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

＜受験生の皆さんへお願い＞
(1) 入学試験会場での感染症(インフルエンザ等)の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。
(2) 咳・くしゃみがでる方は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の方への感染防止にご配慮ください。

小論文方式

小論文方式　選考趣旨

総合型選抜「小論文方式」は、受験生の「思考力・判断力・表現力」に比重をおいた試験方式となります。つまり、「考える力・書く力」といった論理的思考力や表現力を小論文を通して評価します。

選考方法は、小論文に加えて、書類審査（調査書・自己推薦書）と個別面接となり、これらを通して総合的に評価、選考を行います。

本入試の出願資格としては、本学の建学の理念およびアドミッション・ポリシーに賛同し、本学への入学が第一志望（合格した場合は必ず入学）の高校3年生および卒業後1年以内の方で、学部・学科専願となります。なお、調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）は問いません。

2030年に向けて「価値創造を実践する『世界市民』を育む大学」をグランドデザインとして掲げる創価大学として、受験生の果敢な挑戦をお待ちしています。

小論文方式　各学部学科の選考趣旨について

1.　経済経営学部ビジネス学科

本学部は以下のアドミッション・ポリシーを掲げて、入学選抜を行います。

（1）経済経営学部の理念に共感し、世界の平和と人類の幸福に貢献し、広く社会で活躍しようとする目的観に立って本学部での学修を希望する学生。

（2）問題発見・解決に必要な専門知識と手法を習得するために、高等学校までの教育において到達目標とされる基礎学力を有している学生。

（3）基礎的な英語能力を有している学生。

（4）地球規模や身近な課題に主体的に取り組む資質と意欲のある学生。とくに総合型選抜入試小論文方式では、小論文試験と合わせて書類審査と個別面接を実施します。
そこでは、クラブ、委員会、ボランティアといった高校での諸活動や、語学や数理・情報関連の各種資格の取得状況を総合的に判断するとともに、受験生一人ひとりの人間性・社会性・問題意識の高さ等について丁寧に審査します。高い学習意欲をもち、社会に貢献する人材を目指す皆さんの志願を待っています。

2　法学部法律政治学科

本学部では、次のような人材の輩出を目指しています。（1）自分の意見を的確に表現できるとともに、将来についての明確な目標やビジョンをもち、その実現のために能動的に考え、行動ができる主体性ある人材。（2）社会における様々な出来事や法的紛争について、問題を発見し、それを分析し解決する能力を有する、創造性豊かな人材。（3）「生命」や「人権」の大切さを理解し、他者への思いやりをもった、人間性豊かな人材。（4）グローバルな発想と視野をもって、「平和社会」の実現に寄与することのできる国際性豊かな人材。

そのため、総合型選抜入試小論文方式では、単に学力テストの結果だけで合否を判断するのではなく、より多角的、総合的な観点から人物を判断し、評価することに主眼を置いています。小論文試験及び面接試験では、本学部での学問研究に強い意欲をいだいているか、将来について一定の目標を持っているか、これまで培ってきた教養はどの程度か、などの点を審査します。また、高等学校の勉学、クラブ活動、資格取得などの実績も考慮されます。大学教育に必要な基礎学力を有し、熱意あふれる生徒の皆さんの志願を期待しています。

3.　文学部人間学科

文学部人間学科は、言語・社会・歴史・哲学・文学など、広範囲にわたる人間の文化活動を深く学ぶことで、次のような人材育成を目指します。(1) 人間として、幅の広く、かつ深い教養を身につけ、自己啓発・自己実現する力をもった人材。(2) 文章力、発表力、情報収集力など、語学やメディアスキルとともに、時代の要請に対応した基礎能力を身につけた人材。(3) 人間理解、生命理解の上に立った、世界の文化形成、平和建設に貢献する人材。すなわち「人間学科」の名称が示すように、「創造的人間」「全体人間」として、各界・各分野で本格的に活躍できる実力を養成したいと考えています。

総合型選抜入試小論文方式では、受験生の皆さんの論理的思考力と表現力を積極的に評価し、あわせて面接によって学習への意欲・目的観や問題意識などを評価します。意欲ある皆さんの積極的な応募をお待ちしています。

4.　教育学部心理・教育学科、児童教育学科共通

教育、特に学校教育は教科の知識内容を教えることを通じて、児童生徒の知力・人間力を磨き育てるためのものです。本学部では、そうした教育的営みを豊かにするための、たとえば児童生徒の心情を理解し適応を援助する技能、互いに心を開き善き影響を与え合う対話的コミュニケーション技能、問題の本質を理解し解決に向け周囲と力を合わせる協働的技能などを重点的に養成します。

そこで、そうした諸技能の素地となる能力の中でも特に、論理的に考え効果的に伝える思考力・表現力をとくに小論文方式選考を通じて重点的に評価します。 また加えて、面接では人間性・学習意欲・目標意識の明確さなどを中心に、豊かな教育的営みの基礎となる諸能力を可能な限り考慮に含めて評価する方針です。

5.　理工学部情報システム工学科、グリーンテクノロジー学科、生命理工学科共通

本学部では、理工学の基礎から応用にいたる学問分野を学び、人間主義を標榜する建学の精神を尊重し、下記のような人材を広く社会に求めます。

(1) 社会に必要な科学技術の健全な価値を提示したいと願う人
(2) 平和の理念に徹し、民衆幸福のため他者へ貢献する世界市民を目指す人
(3) 進取の気性を持ち真摯に学問に取り組む労苦を惜しまない人

上記の高い志に支えられたグローバルな適応力を備え、産業界、教育界、官界、あるいは学術界などの広い分野で活躍できる人材を育成します。

総合型選抜入試小論文方式では、皆さんの高校時代の状況や学習意欲を、数学や理科の成績だけにとらわれず、調査書と小論文および面接で総合的に評価します。

6.　看護学部看護学科

本学部は、生命尊厳を基調とし、生命力を引き出す慈愛の看護を実践できる人材の育成を目指し、次の6点をアドミッション・ポリシーに掲げて、入学選抜を行います。

(1) 人々の健康の保持・増進のために看護の分野で社会に貢献しようとする学生
(2) 生命の尊厳を探究し生涯学び続けていこうとする学生
(3) 適切なコミュニケーションを通じ、良好な人間関係を形成しようとする学生
(4) 人間の心と体に関心を持ち、科学的に理解しようとする学生
(5) グローバル化する健康課題に関心を持ち、自発的に課題を探究しようとする学生
(6) 自己の健康管理を行える学生

特に総合型選抜入試小論文方式では、論理的に考える力、自身の考えを適切に論じる力を評価し、書類審査と面接においては、高校生活における学業や課外活動等への取り組み、学びに対する意欲、看護専門職の志向性、基礎的なコミュニケーション能力、人間の心と身体、そして健康をはじめとする社会課題に対する意識の高さなどを確認します。

ヒューマンケアのプロフェッショナルを目指す、向上心と向学心に溢れた皆さんの志願を待っています。

7.　国際教養学部国際教養学科

本学部は、グローバル時代の諸問題を自分自身の課題ととらえ、その解決に進んで取り組む地球市民の育成を目指しています。そのために、（1）異文化を理解し、グローバル社会で通用する高度な英語運用能力、（2）人文・社会科学にわたる幅広い教養、（3）学際的視点から課題を分析し、創造的な解決を導く問題解決力、（4）国際社会の平和と繁栄を目指すグローバル・マインドを有する人材を求めています。国際教養学部では、授業は基本的に英語で行われるため、英語力は必須です。

総合型選抜入試小論文方式では、出願資格として、国際教養学部で定めた基準以上の英語資格・スコアの提出を求めています。そのうえで、世界に生起するさまざまな課題の現象を分析し、その本質に迫り、解決の方途を提示するのに必要な論理的思考能力を評価します。さらに、書類審査と面接を通して、世界各地で生起する諸問題への深い関心と、国際貢献の高い志を、多角的・総合的な観点から評価します。世界を舞台に活躍する、未来のリーダーの積極的な志願を待っています。

小論文方式　選考方法

（1）書類審査（50点）
・調査書
・自己推薦書（本学所定の用紙　800字以上1000字以下）
※国際教養学部は英文タイピングで記入してください。単語数は450語以上550語以下。
・出願資格・各種資格等証明書類
（2）小論文：800字以内　60分（100点）
出題方針：自身が関心のある最近の社会問題と創価大学の建学の精神を関連づけて述べる問題。
※社会問題は、国内・国外いずれの問題であるか問わない。建学の精神は3つを包括的に述べても1つに絞っても良い。
（3）面接試験（50点）
※面接は、面接員2名、受験生1名で行う。国際教養学部については、日本語と英語の両言語を用いて行う。

小論文方式　入学試験日程等

試験日	出願期間	合格発表
2025年12月13日（土）	2025年11月21日(金)～12月5日(金)＜締切日消印有効＞	2025年12月20日（土）

試験場	住所
創価大学	〒192-8577　東京都八王子市丹木町1-236

小論文方式　試験時間・試験科目

時間	教科（配点）	学科	経済経営	法	文	教育		理工			看護	国際教養
		学部	ビジネス	法律政治	人間	心理・教育	児童教育	情報システム工	グリーンテクノロジー	生命理工	看護	国際教養
		出題科目										
書類審査（50点）		出願時に提出された書類を審査										
10：30～11：30	小論文（100点）	出題方針：自身が関心のある最近の社会問題と創価大学の建学の精神を関連づけて述べる問題。 文字数：800字以内 ※社会問題は、国内・国外いずれの問題であるか問わない。建学の精神は3つを包括的に述べても1つに絞っても良い。										
休憩（昼食）90分												
13：00～	面接試験（50点）	原則として面接員2名、受験生1名で行います。 国際教養学部は日本語と英語の両言語を用いて行います。										

●試験開始の20分前までに入場してください。なお、遅刻限度時刻（試験開始後20分）を設けています。

受験にあたっての注意事項

試験場への入退場

（1）受験票は必ず携行し、試験場入口で提示してください。もし受験票を紛失したり忘れた場合は、試験場入口の係員に申し出てください。本人であることを確認の上、受験票が再発行され入場することができます。
（2）試験場ならびに試験教室（創価大学）は午前9時から、入場可能です。
（3）試験教室には、試験開始時刻の20分前までに入場し、ご自分の受験番号の席に着席してください。
（4）各試験には、入室限度時刻（試験開始後20分）を設けています。
（5）試験時間中に退出することはできません。
（6）全試験が終了するまで、特別な理由がない限り試験場の外へは出られません。
（7）スリッパ等の上履きを持参する必要はありません。

受験票について

（1）出願の手続きが完了し、出願書類が不備等なく出願資格を満たしていれば、郵送到着数日後からマイページにて印刷できます。「受験票」を各自印刷してください。
（2）「受験票」はインターネット出願のマイページに表示されます。A4サイズの用紙に印刷してください。印刷は、カラー・モノクロどちらでも可です。
（3）インターネット出願のマイページから「受験票」を表示し、記載事項に誤りがないか、必ずご確認ください。
もし、誤りがあった場合は速やかに創価大学アドミッションズセンター（TEL:042-691-4617）までご連絡ください。
（4）「受験票」は印刷のうえ、試験当日に必ずご持参ください。

受験上の注意

（1）受験票は必ず机の上に置いてください。
（2）解答用紙への記入は、黒鉛筆（HB以上が望ましい）、プラスチック製消しゴムを使用してください。
（3）机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計です。
（4）定規、下敷、コンパス、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用は認めません。
（5）携帯電話・スマートフォンは、必ず電源を切り、カバンなどの中にしまってください。
（6）試験教室には時計がないため、時計が必要な方は各自用意してください。なお、携帯電話・スマートフォンは試験中には電源を切るため、時計としての使用もできません。
（7）服装は自由です。

不正行為について

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

また、受験した入試の全ての教科・科目等の成績を無効とします。

なお、不正行為を行った場合、警察に被害届を提出することがあります。

(1) 志願票、受験票、自己推薦書、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
(2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
(3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
(4) 配付された試験問題および解答用紙を、試験室から持ち出すこと。
(5)「解答を始めてください」の指示の前に、試験問題を開いたり解答を始めること。
(6)「解答をやめてください。鉛筆を置いてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
(7) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり使用すること。
(8) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
(9) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
(10) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
(11) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
(12) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

その他

(1) 当日は、持参した昼食を試験教室等でとることができます。（なお学内でも軽食を販売しております）
(2) 換気のために試験教室の窓を開放したままにする場合があります。室内が寒くなる可能性がありますので、上着を持参してください。
(3) 受験生以外の保護者や付き添いの方は、キャンパスに入構できますが、試験場校舎内には一切入れません。
(4) 試験当日は、交通渋滞等の不測の事態により、試験場まで予想以上の時間がかかる場合がありますので、余裕をもって試験場に到着するようにしてください。
(5) 受験中に気分が悪くなった場合等は、すぐに試験監督員に申し出てください。
(6) 面接試験の終了時間は、面接を受ける順番によりますが、最終は午後4時頃を予定しています。帰宅する際の飛行機や新幹線のチケットを予約される場合は、時間に余裕をもった計画を立ててください。
(7) 試験教室に忘れ物をした場合は、試験本部（TEL:042-691-4617）に問い合わせてください。
(8) 宿泊施設については、創価大学では斡旋していません。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については、措置内容が決定後、本学ホームページに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

＜受験生の皆さんへお願い＞

(1) 入学試験会場での感染症（インフルエンザ等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。

(2) 咳・くしゃみがでる方は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の方への感染防止にご配慮ください。